

ふたなり精魔法使い  
アオイは負けたくない！



変身後(仮)

精魔界から来たアレス



精魔力を回復するため

アレスをさせる必要女がある

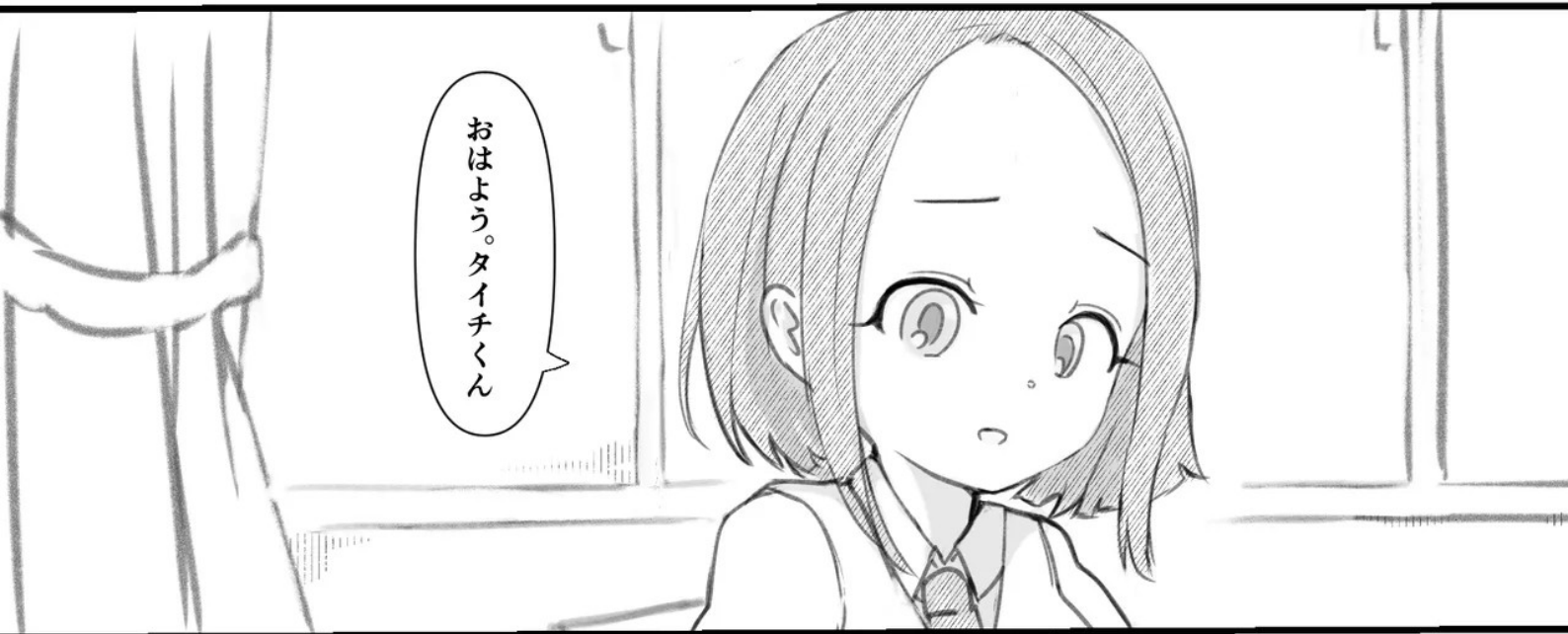
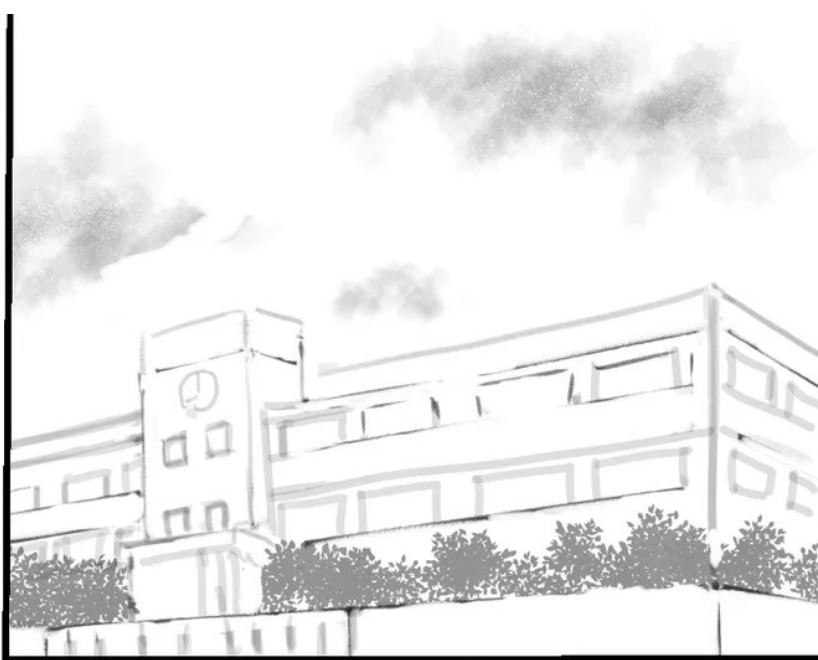
でも回復しておくには条件がある



女性用  
スポーツ  
ボウガン  
用  
マーク



普段着はキヨロ  
ピンク





私をもっとちゃんと話を聞いてあげていれば…

ツバキちゃんは何も言わなかったけど最近ずっと何かに悩んでるみたいだった…



俺たちになにも言わないで突然消えちまうなんて何があったんだ…



私たちは子供の頃から仲の良い幼なじみだった

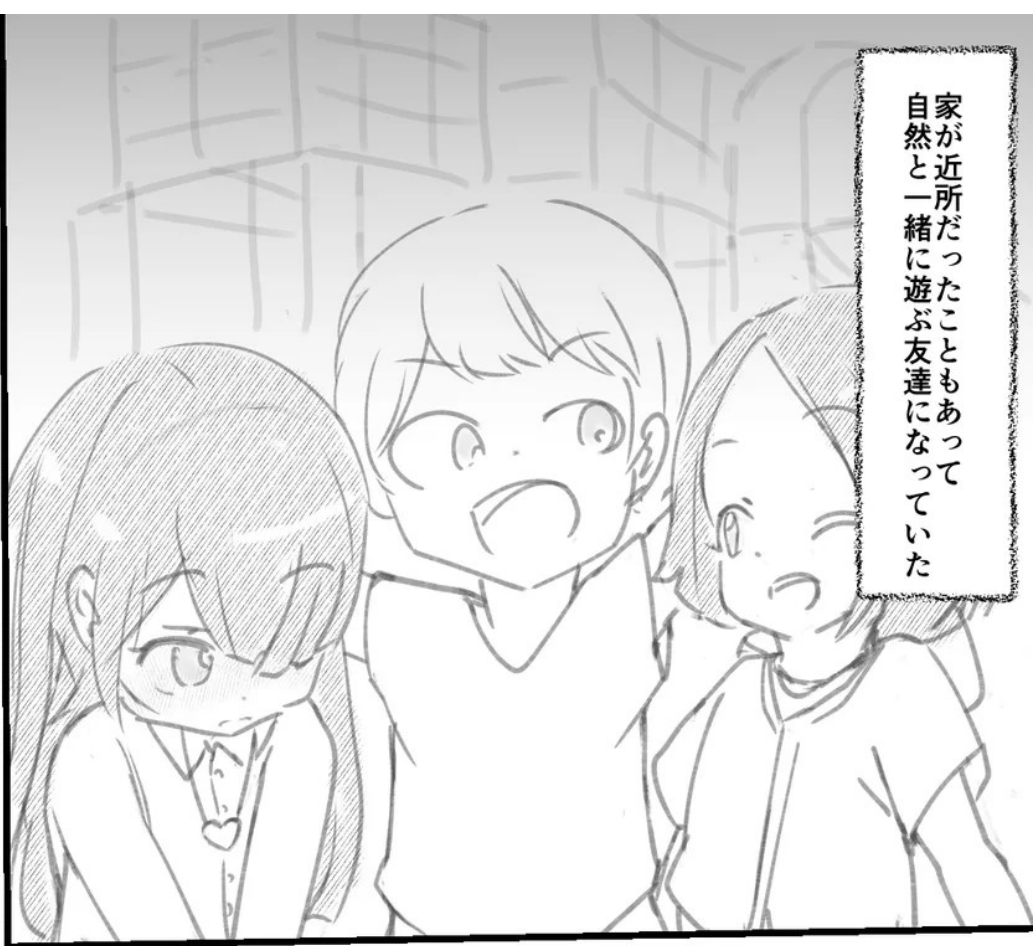


アオイのせいじゃない

変に自分を責めるなよ

…

家が近所だったこともあって  
自然と一緒に遊ぶ友達になっていた



そんな彼女が、ある日を境に私たちの前からいなくなった

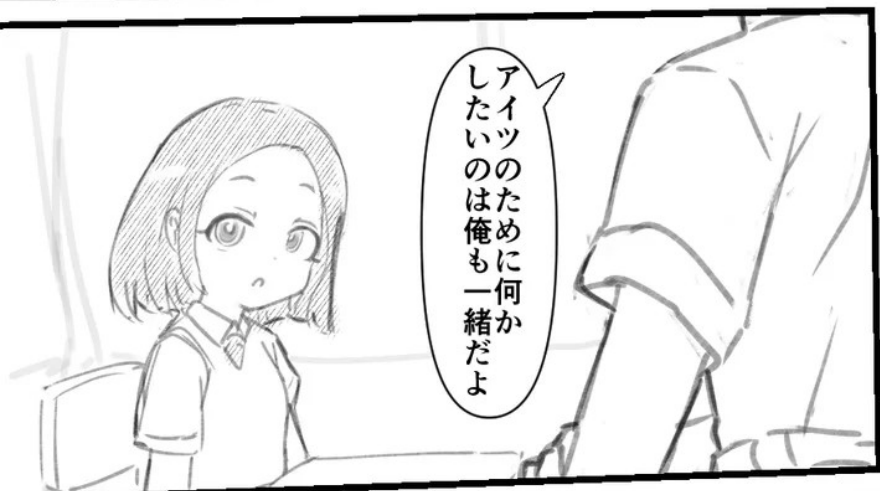
捜索願いは出されているけど、彼女の行方は分からないままだ



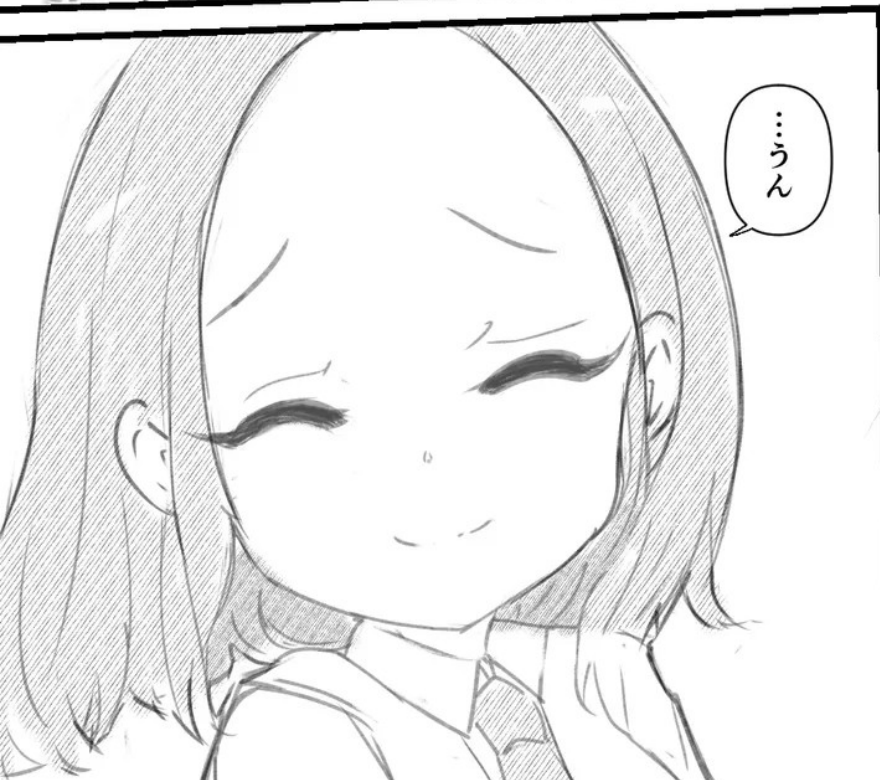
私たちに出来ることって  
何かないのかな…



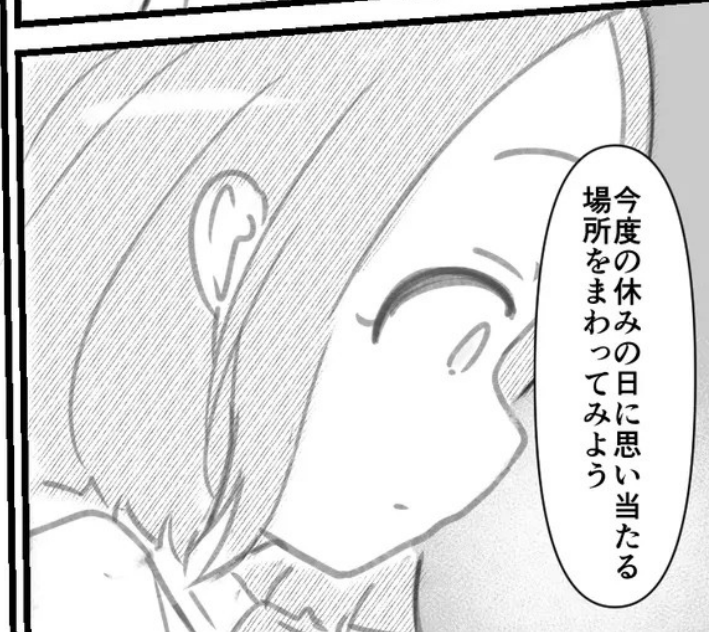
アイツのために何か  
したいのは俺も一緒だよ

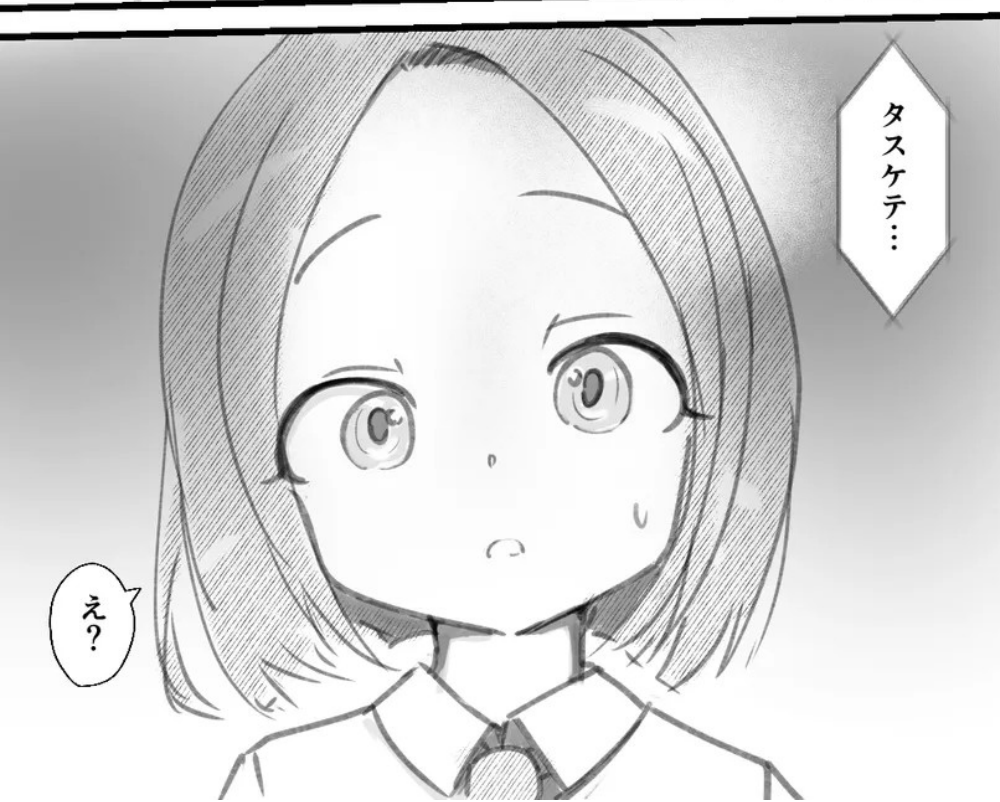
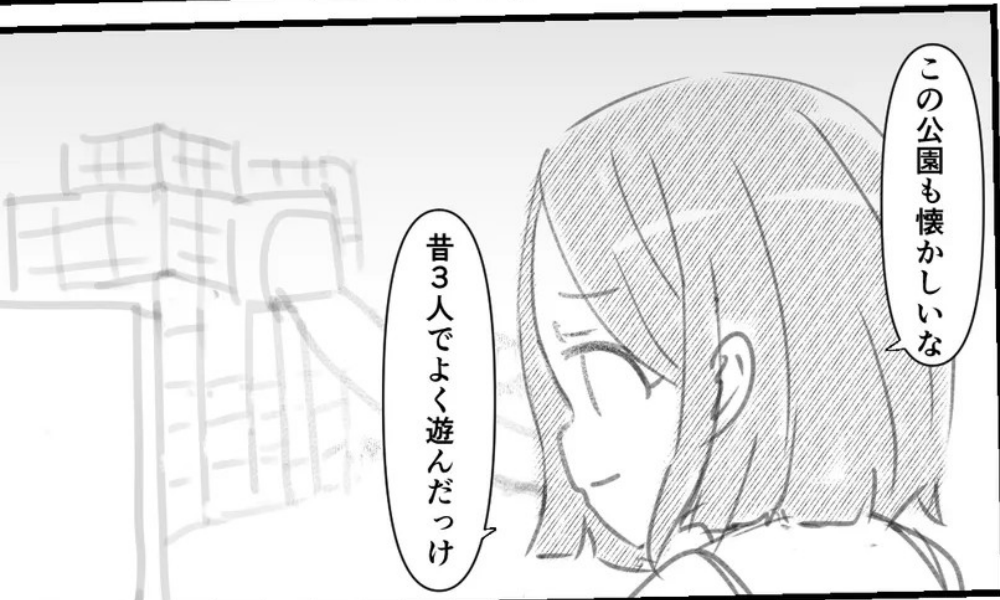


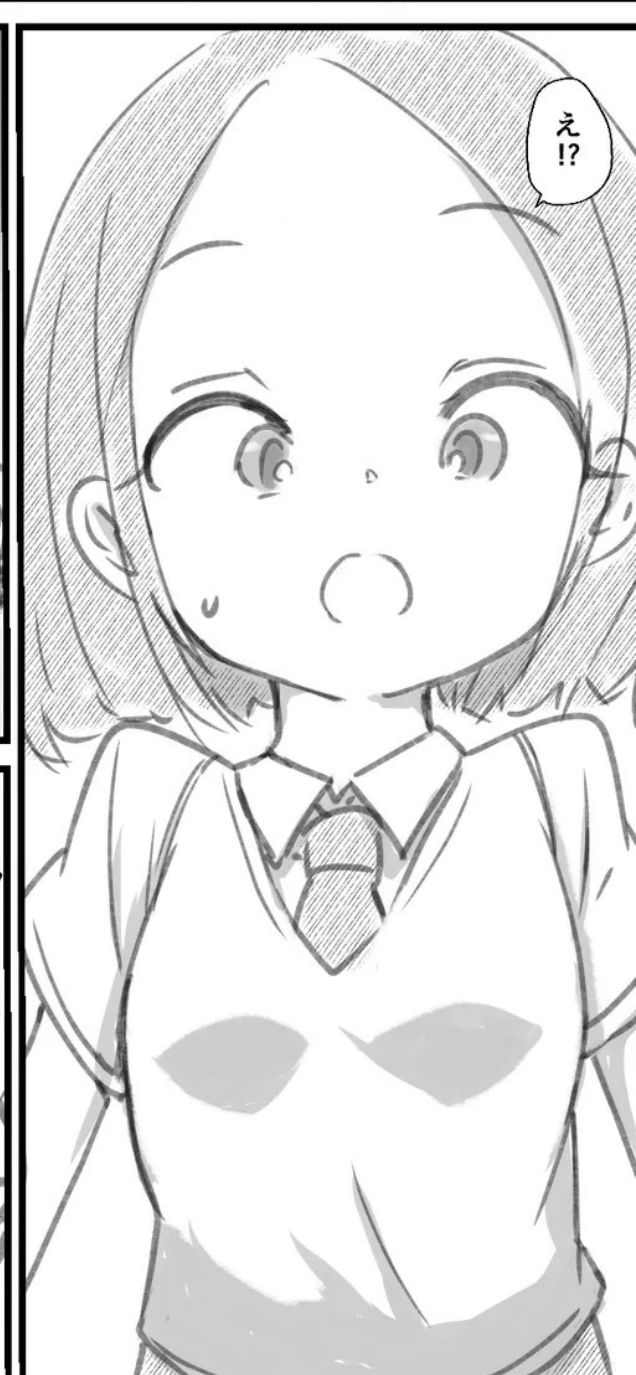
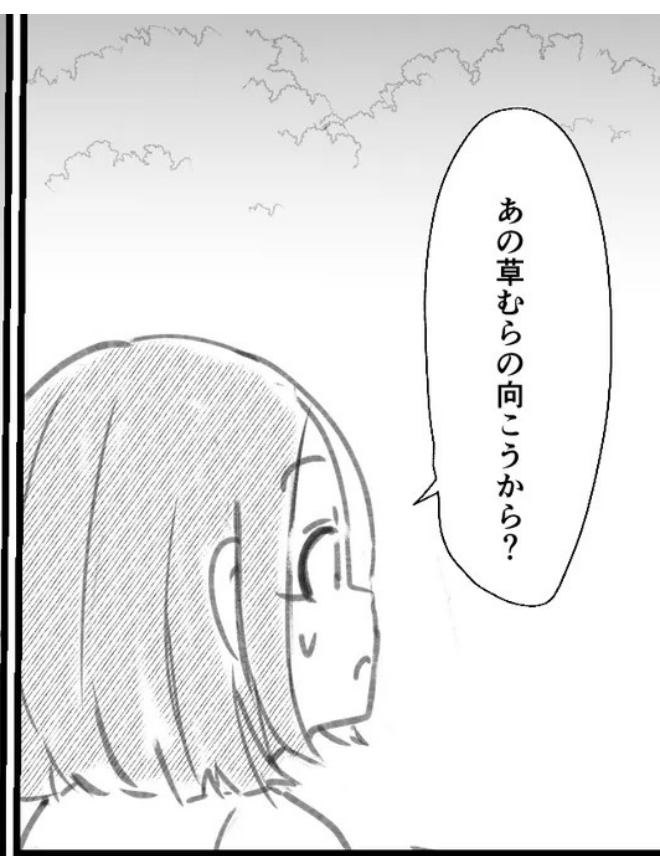
…うん



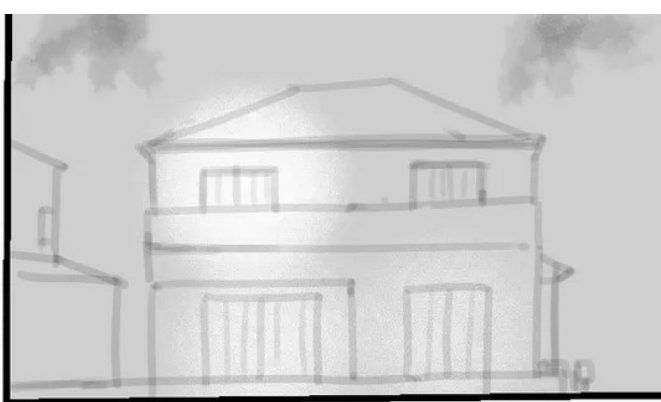
今度の休みの日に思い当たる  
場所をまわってみよう



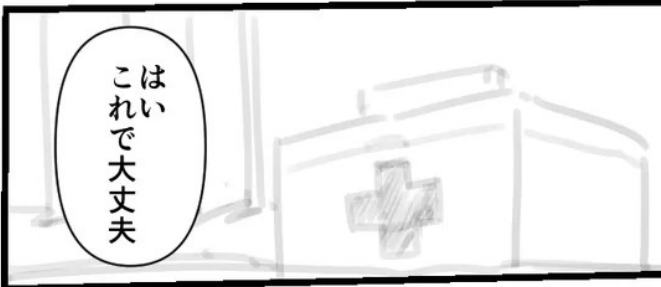




ありがとう！  
ボクの声が届く人間が  
近くにいてくれて良かったよ！



はい  
これで大丈夫

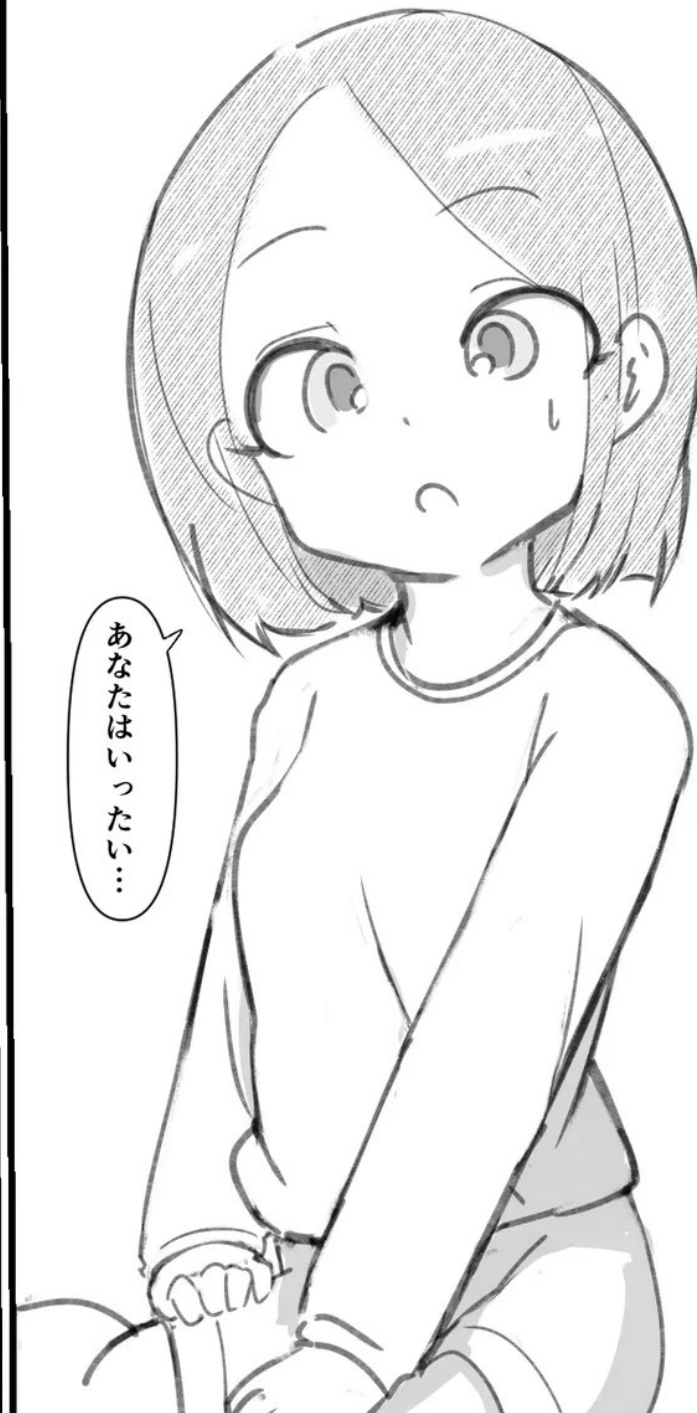


ボクの名前はラビアーナ

精魔界から、ある目的のために  
この人間界にやってきた精獣さ



あなたはいいったい…





目的？

ああ  
人間の精エネルギーを奪って  
精魔界で悪事を働こうとしている  
同族を捕まえに来たのさ

精魔界？  
精エネルギー？



こことは違う  
エネルギー宇宙にある世界さ

ヤツは直接人間から  
精神のエネルギーを  
奪い取ろうとしているんだ

そんなことをすれば  
人間は生きる気力を  
失ってしまう

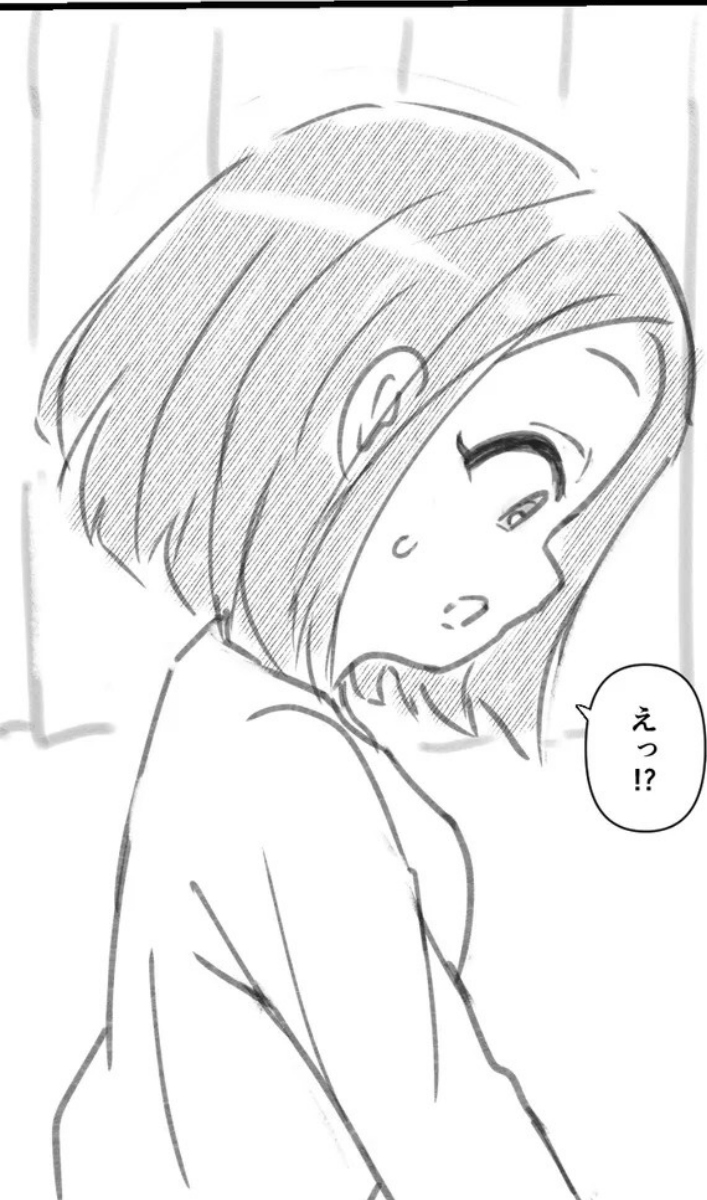


それを止めるために  
ボクは来たんだけど

振り返ちにあつてこのざまさ  
まさかも『サーバント』を  
手に入れていたなんて

：ボクの声が聞こえた君に  
頼みがあるんだ！

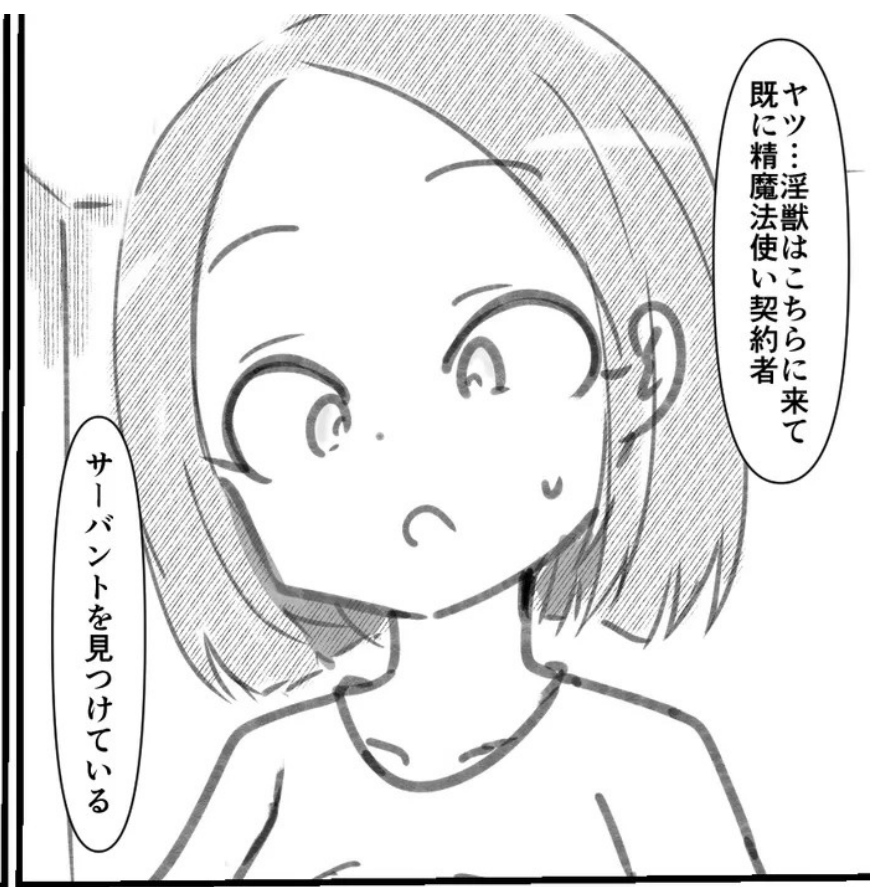
お願いだ  
精魔法使いとなつて  
ボクと一緒に戦ってくれ！





そいつと戦うことが

きっと君の友人を探す  
手がかりになる



ヤツ：淫獣はこちらに来て  
既に精魔法使い契約者

サーバントを見つけている



君の友人を助ける役に立つはずさ

…ツバキちゃんを助けるため



精魔法を使えるようになれば  
君の身を守る『精魔法層甲』や  
友人を見つけるための『探索魔法』

自分の存在が周囲にバレないようにする  
『認識阻害の結界』も使えるようになる



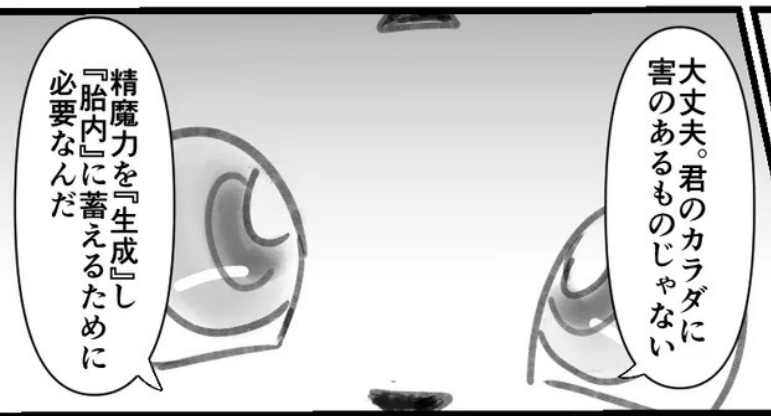
ありがとう！  
ただ君が精魔法を使うのに適した

『カラダ』に変える必要があるけど良いね？



それなら、私やる！  
それでツバキちゃんを助けられるなら

私、なんでもやるよ！



大丈夫。君のカラダに  
害のあるものじゃない

精魔力を『生成』し  
『胎内』に蓄えるために  
必要なんだ



それって大丈夫なの？



わかった！  
良いよ！

やって！



体内に蓄える…

もちろん友達を無事助けられたら  
元に戻すことだってできる

君の友達を助けるために必要なんだ

よし！ いくよ！

君の名前を教えてください！

っ!?  
アオイ！

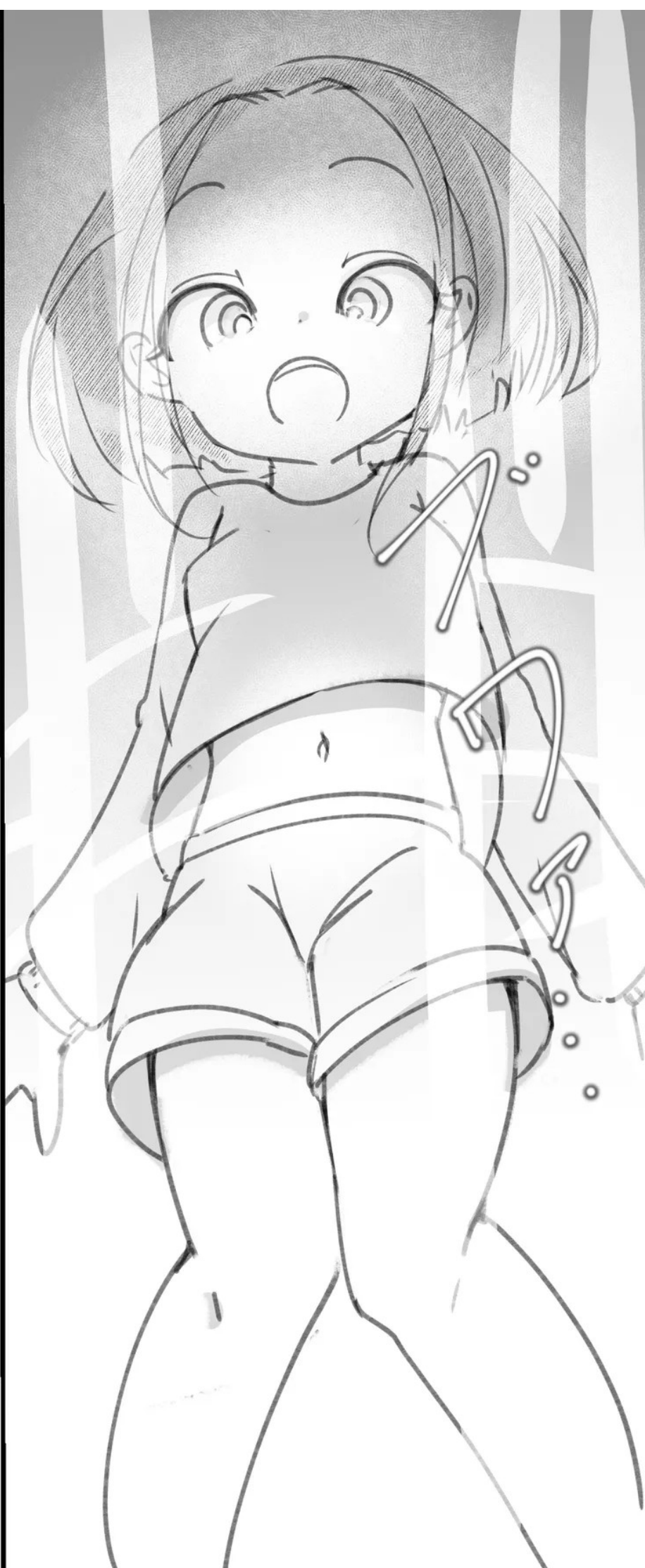
我、この者『ナツノアオイ』と  
精魔盟約を結ばんとす！

私の名前は、夏野葵！

ナツノアオイを  
『サーバント』とせよ！

サイン、コントラクト！

ホウ...







あ...

あ...あ...

おっ...

いっおああ...

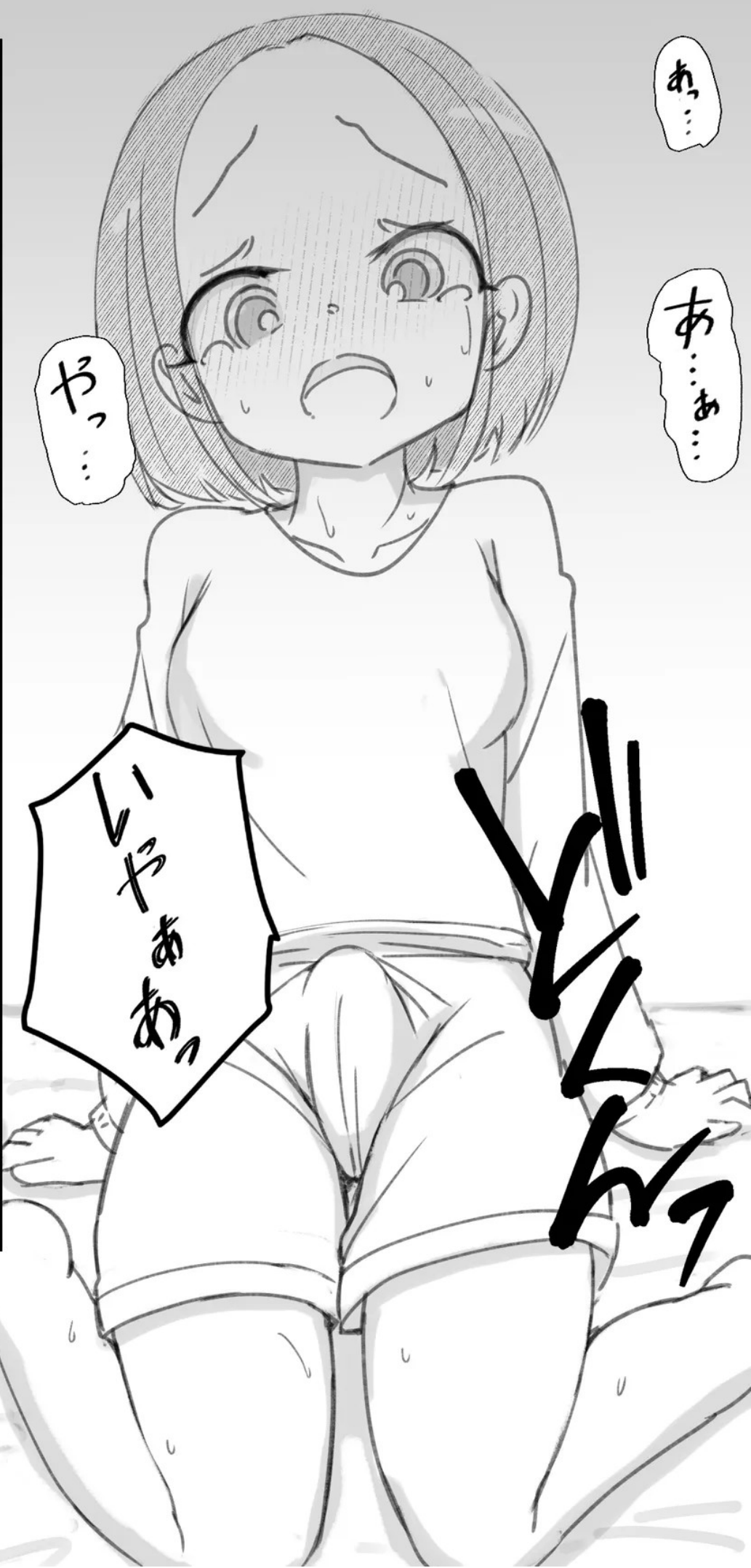
んんんん

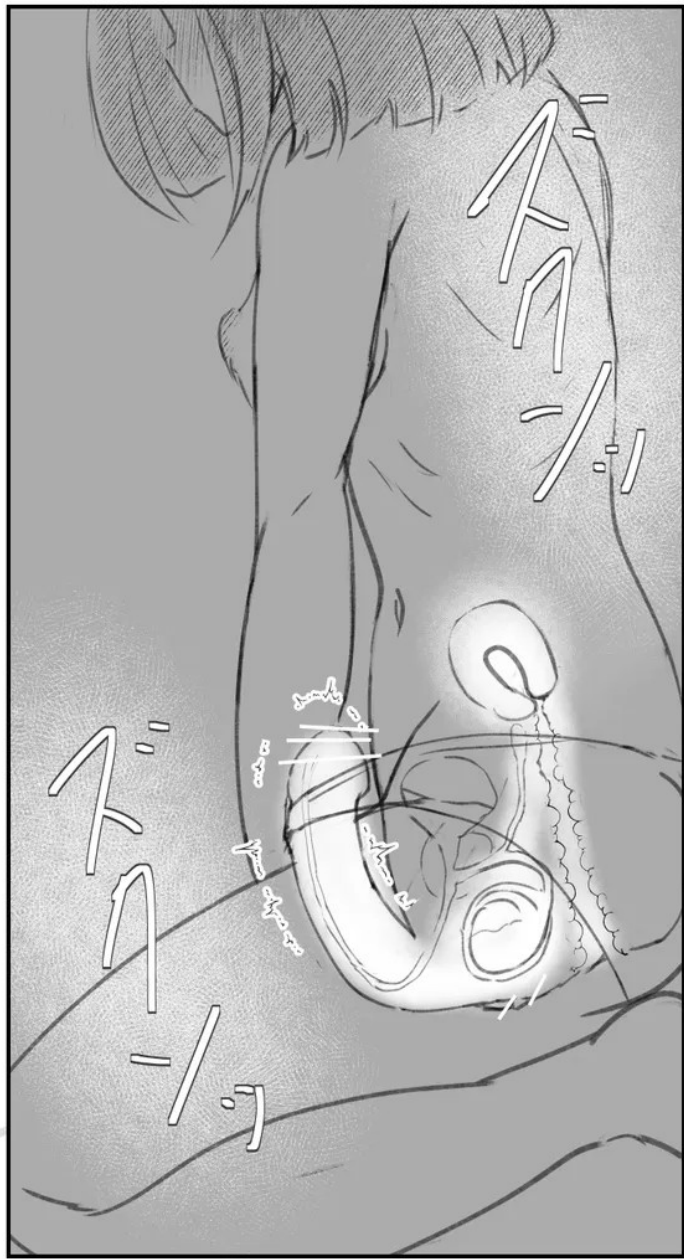
そんなこれって...

びん...

びん...

もしかして男の子の...





あ...あ...  
そんな...

わたし...

いやあ...



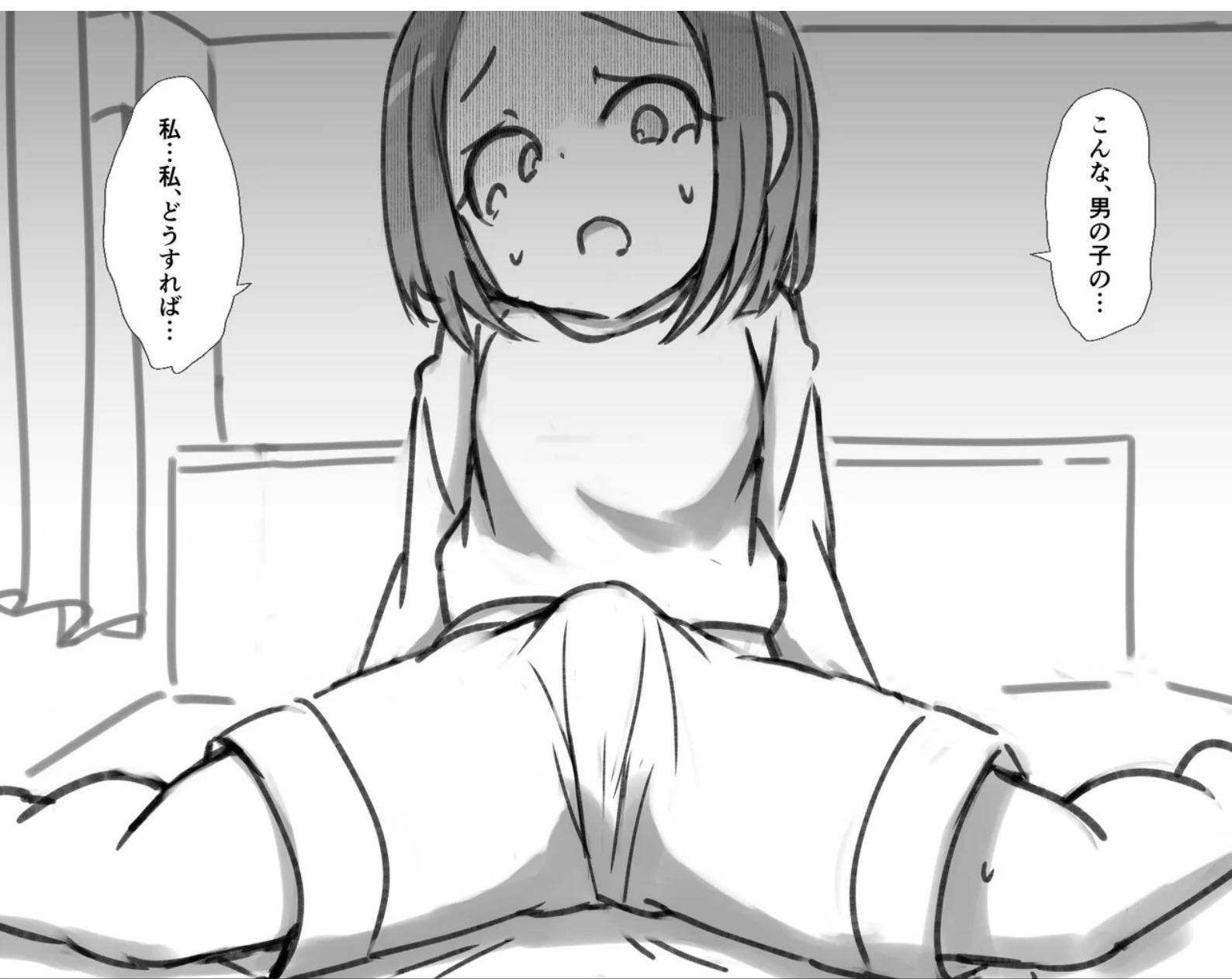
『チンポオナニー』  
をするんだ！

男の子の自慰行為



さあ、アオイ

さっそくその  
『ペニス』を使って



こんな、男の子の…

私…私、どうすれば…



しやせ、い…



簡単だよ  
それでオナニーをするんだ

君が快感を感じて射精すれば  
胎内に精魔力が補充される  
って仕組みさ



やっ!

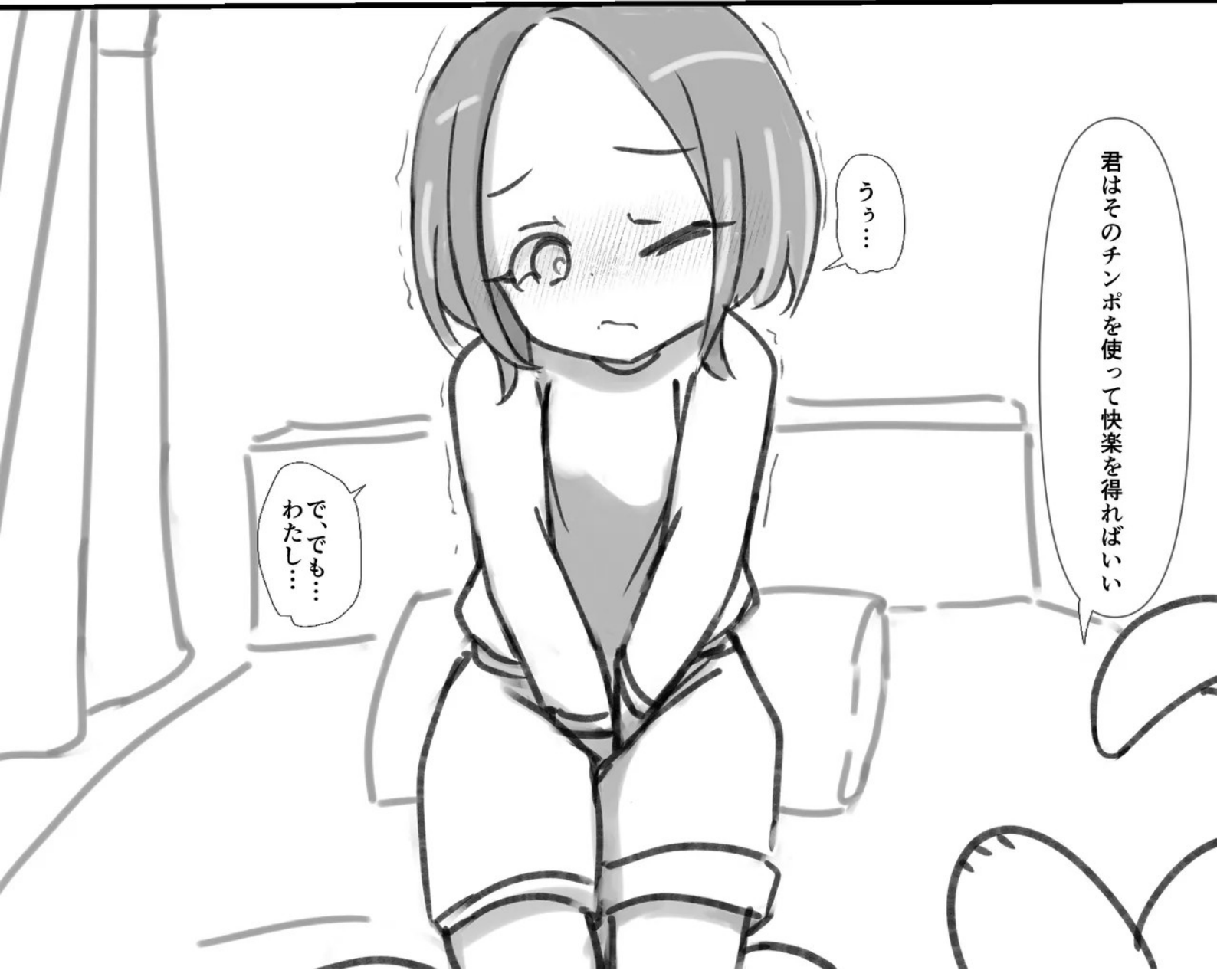
とりあえず君の膣口に  
結界を張っておくよ



君の膣内に精魔力を注入する  
方法もあるにはあるけど  
自己生成するならその状態が最適だ

ただ今の状態で膣へ何かを挿入して  
膣内絶頂ナカイキをしちゃだめだよ

せっかく溜めた精魔力が  
発散してしまうからね



うう…

君はそのチンポを使って快楽を得ればいい

でも…  
わたし…

これはいかい？  
これは必要なことなんだ

…友達のためになんでもするって言ったよね？

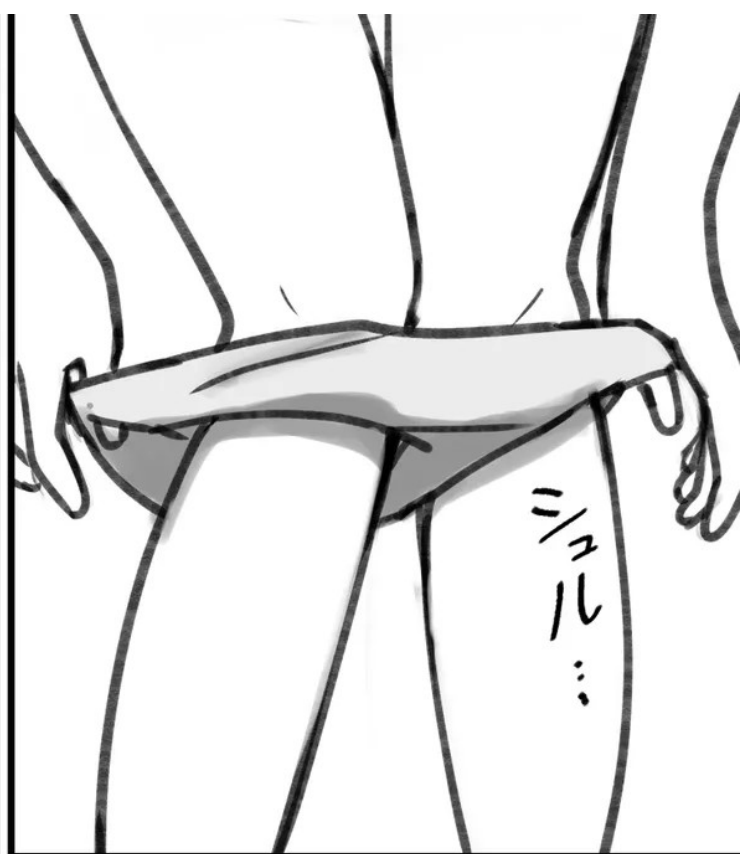
さあ服を脱いで

股を開くんだ  
アオイ

君の友達を助けるためなんだよ

わ、わかったよ…  
やる、から…

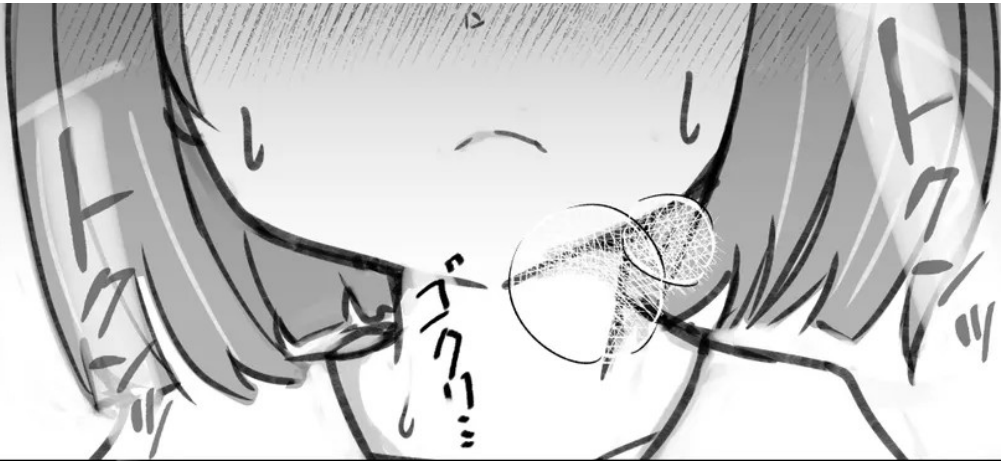
大丈夫  
君は素直に快楽に  
身をゆだねれば良いだけだ



私、ほんとに

どうしよう...  
おまたの間が張りつめて

タイチくん、も？



男の子ってみんな  
こんなふうになるものなの？



アオイ、まずは  
そのペニスをにぎって



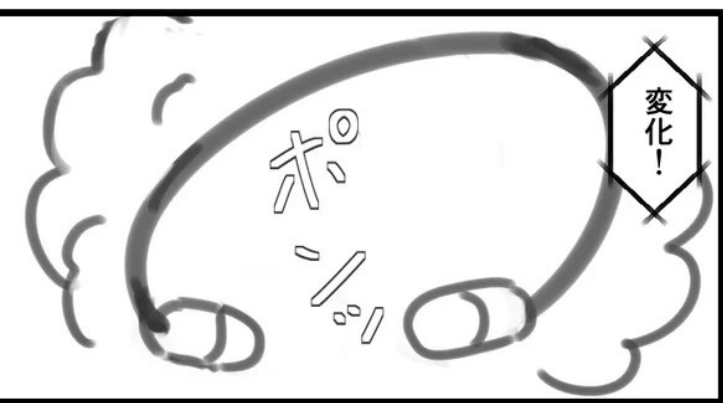
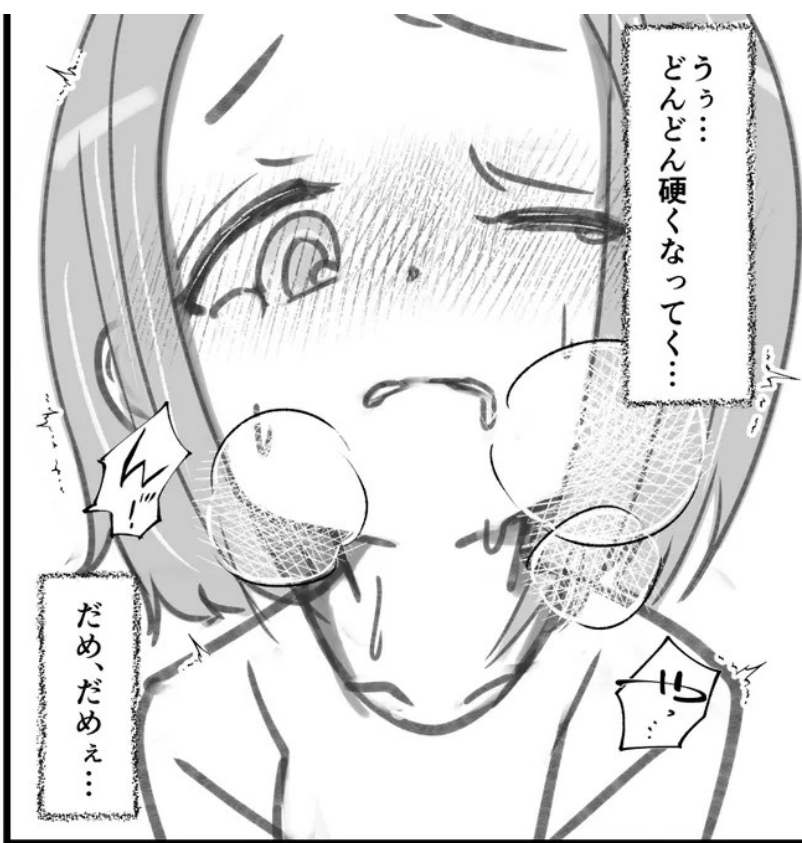
だ、だめ！  
わたし何考えて



そのままこすりあげるように  
上下に手を動かすんだ









そうだと  
乳首の感度も  
上げておくよ



えっ、あ……あ……



やあうんんんっ!  
んああううっ!

やあっあ!

気持ちいいんだね?  
さあ、チンポをしごき続けて



ズンズン

んあ

どうしよう  
乳首でこんな…

あ…男の子のも…  
しなきゃ…

先っぽから透明な液が出て  
何かがかみあげてる…

頭が…ぼーっとしてきて…  
もう…わた、し…

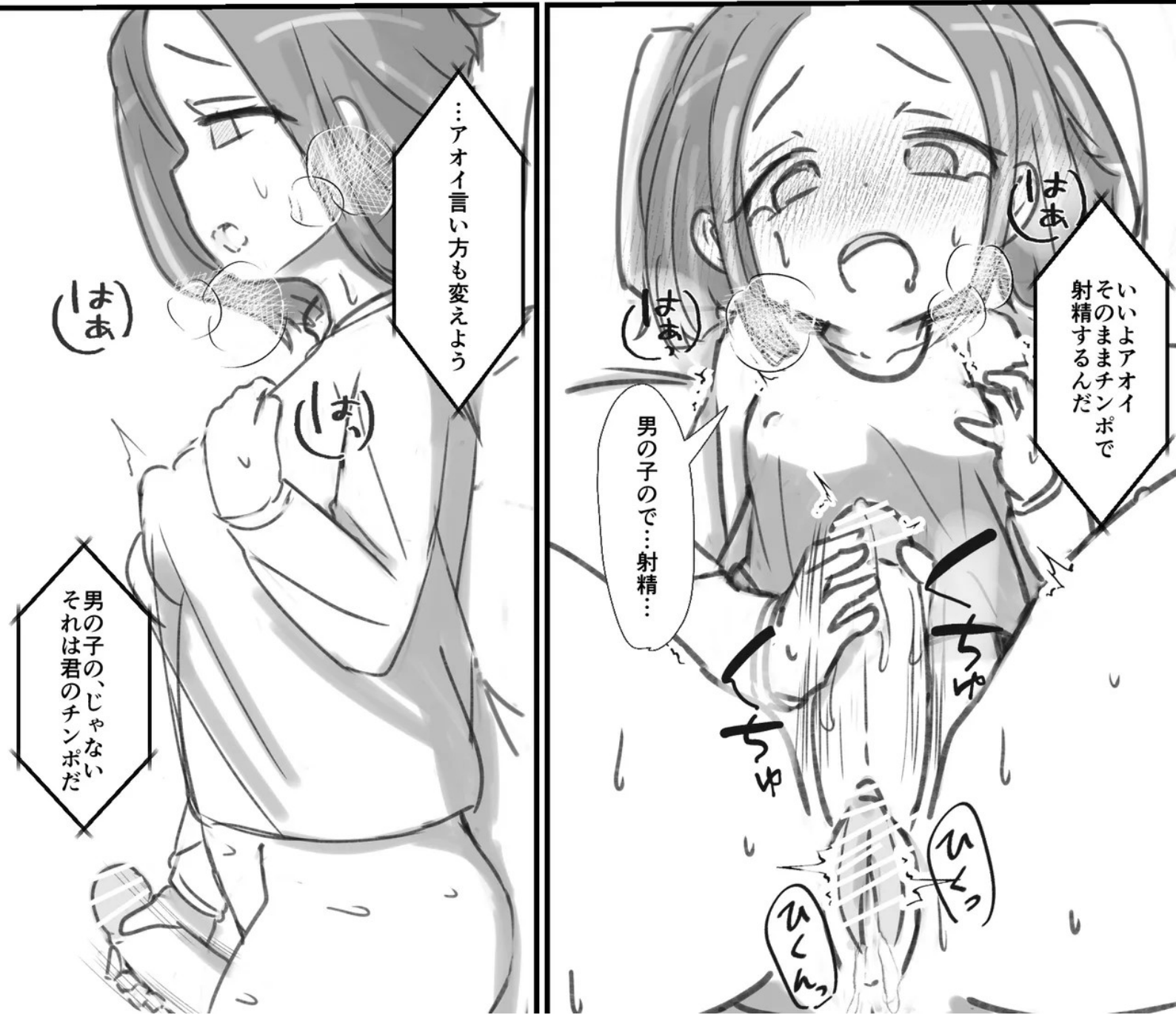


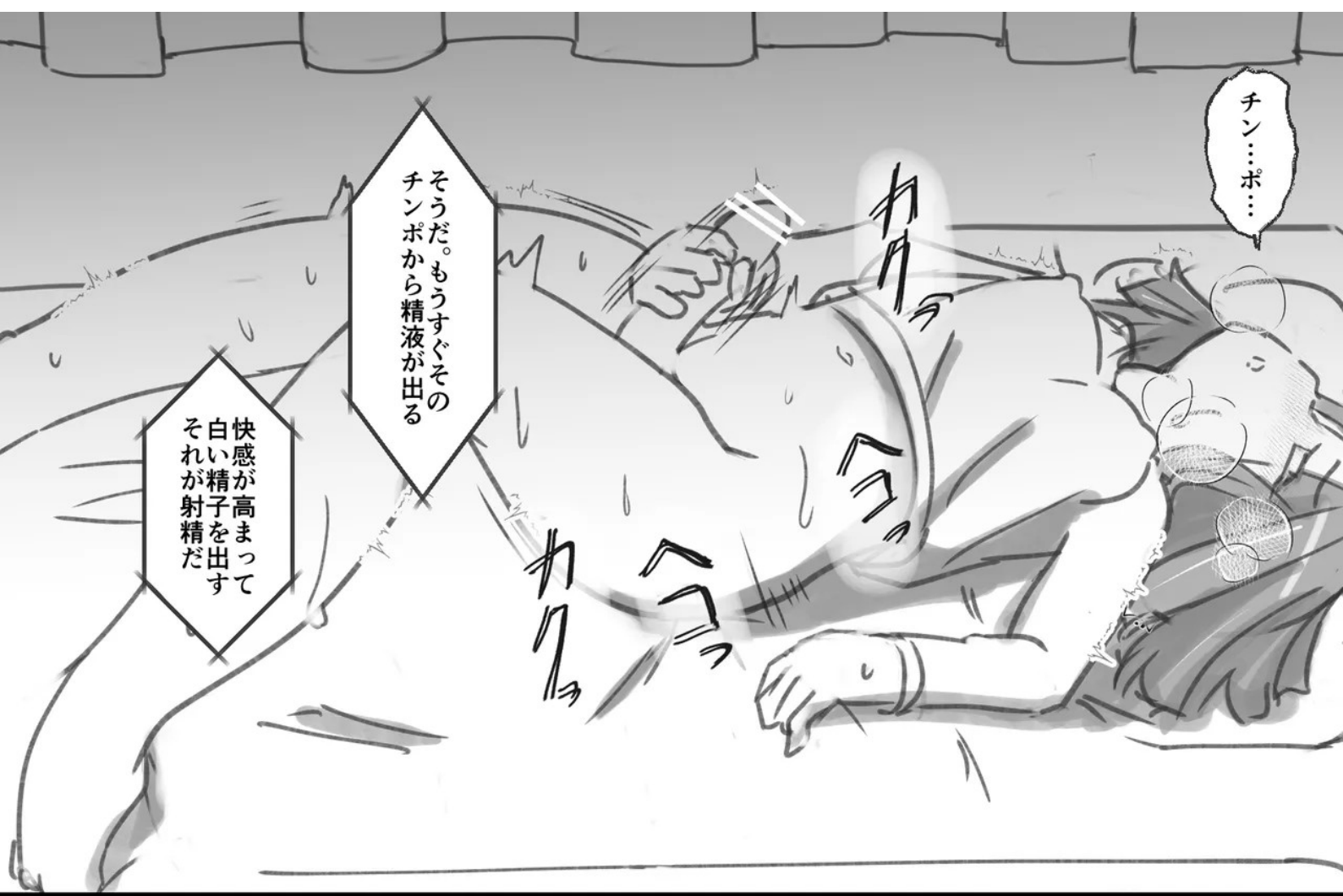
いいよアオイ  
そのままチンポで  
射精するんだ

男の子ので…射精…

…アオイ言い方も変えよう

男の子の、じゃない  
それは君のチンポだ





チン…ポ…

そうだ。もうすぐその  
チンポから精液が出る

快感が高まって  
白い精子を出す  
それが射精だ

カク  
カク



わたし…は  
チンポで…射精…する

(はあ)

(はあ)

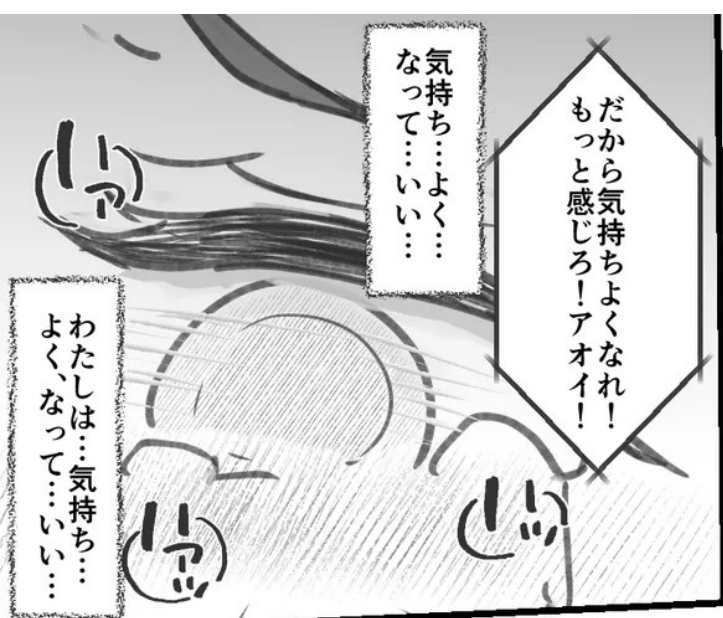
(はあ)

アオイ、気持ちいいことに  
正直になるんだ



乳首もどんどん  
硬くなってきてる

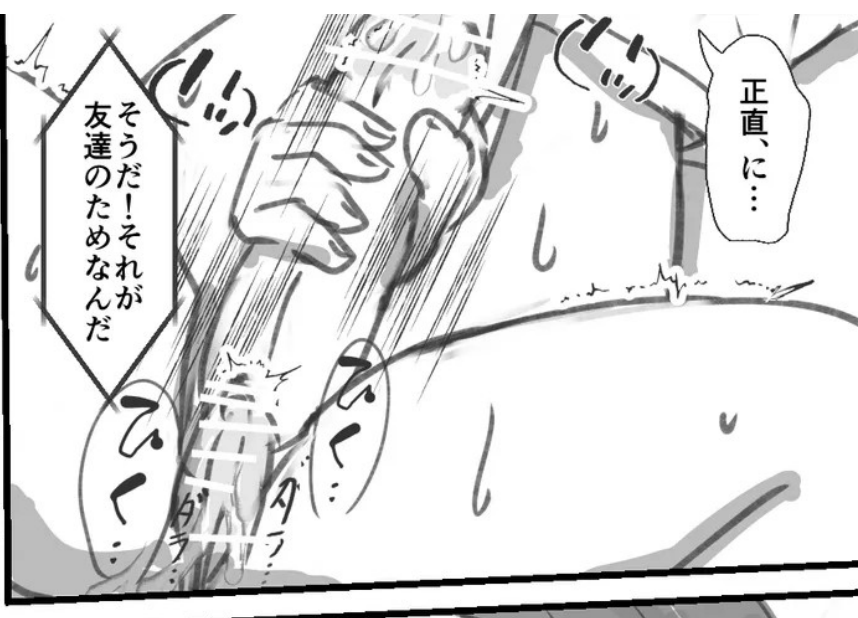
アオイはもうすぐ  
チンポで射精するんだよ



気持ち…よく…  
なあって…いい…

だから気持ちよくなれ!  
もっと感じろ!アオイ!

わたしは…気持ち…  
よく…なあって…いい…



正直、に…

そうだ!それが  
友達のためなんだ



チン、ポ…で…す…

あ…

わたし、は…  
チンポで…

チンポで気持ちよく  
なってますうっ!



あ…あ…  
きもちいいです…

わたし…きもちいいですっ



言葉にするんだ!

君が今何で  
気持ちよくなって  
いるのか言うんだ!



快楽に身をゆだねろ！  
精液を出すんだ！



あっあ：チンポがあ：  
チンポなにかきちやううっ

そのまま射精するんだ！

射精…しゃせい…  
わたし、しゃせい…しますっ



チンポ射精るううっ！

あっあっあっ！  
チンポ射精するっ！



チンポ、イクっ！  
チンポ、イクっ！

イクっイクッう！

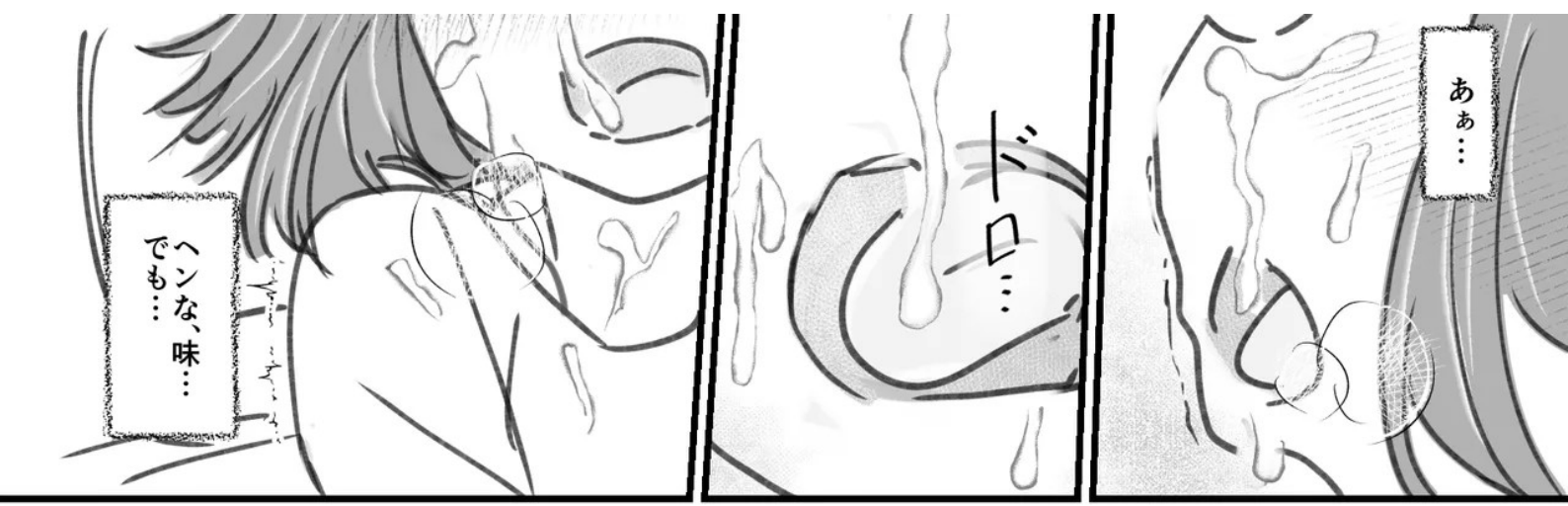
イクうううっ！



絶頂んだ！  
チンポでイけ！  
アオイ！

うあっああ！  
もうだめええっ！  
でるっでるうう！





へんな、味…  
でも…

ド…

ああ…



きもち…よかった…

どびゅどびゅって  
射精するの…



あ…

きもちいいの、が…

からだの、なかつ…  
広がって…



成功だ、アオイ!

よしこれで精魔力が  
充填される!

あ、あつ…奥に…奥に



アソコの奥に…  
たまって…いく

中が…切ない…  
アソコの…なか腔内が…



アソコも…



アオイ。さっき言った通り  
マンコの中をいじっちゃ  
だめだよ

アソコ…

結界でも君自身の手は  
異物と認識できない



さわ…

(はあ)

(はあ)



あ…あ…せつないの伝わってきて



そんな…こんなに…  
切ないのに…

敵はいつ現れるか  
わからない  
まじとていう時に  
マンコで絶頂

特に膣内<sup>ナカイキ</sup>絶頂したら  
大変なことになる



また、ちん…おちんちんがあ…

…アオイはまだためらいが  
あるみたいだね

まあいい  
その欲求不満はチンポで  
解消するんだ

『友達のために』マンコを  
いじるのは我慢するんだ



来るべきときに備えて  
君がもっと素直に感じて  
精魔力を得られるよう

さわっ

これからサポート  
していくからね



これからはボクを常に  
身につけておいて

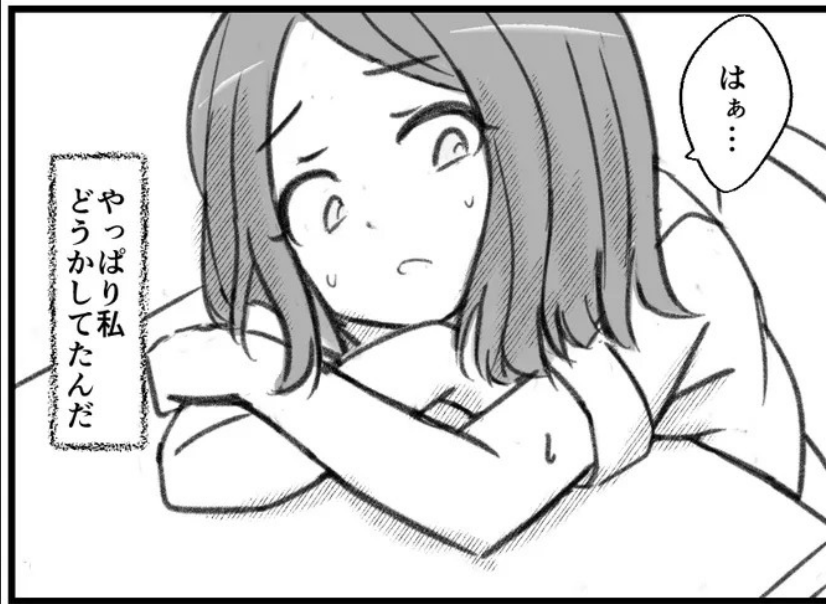
おんっ

いつでもオナニーが  
できるようにね



あんな、あんなの…

違う！  
あんなの私じゃない！



はあ…

やっぱり私  
どうかしてたんだ



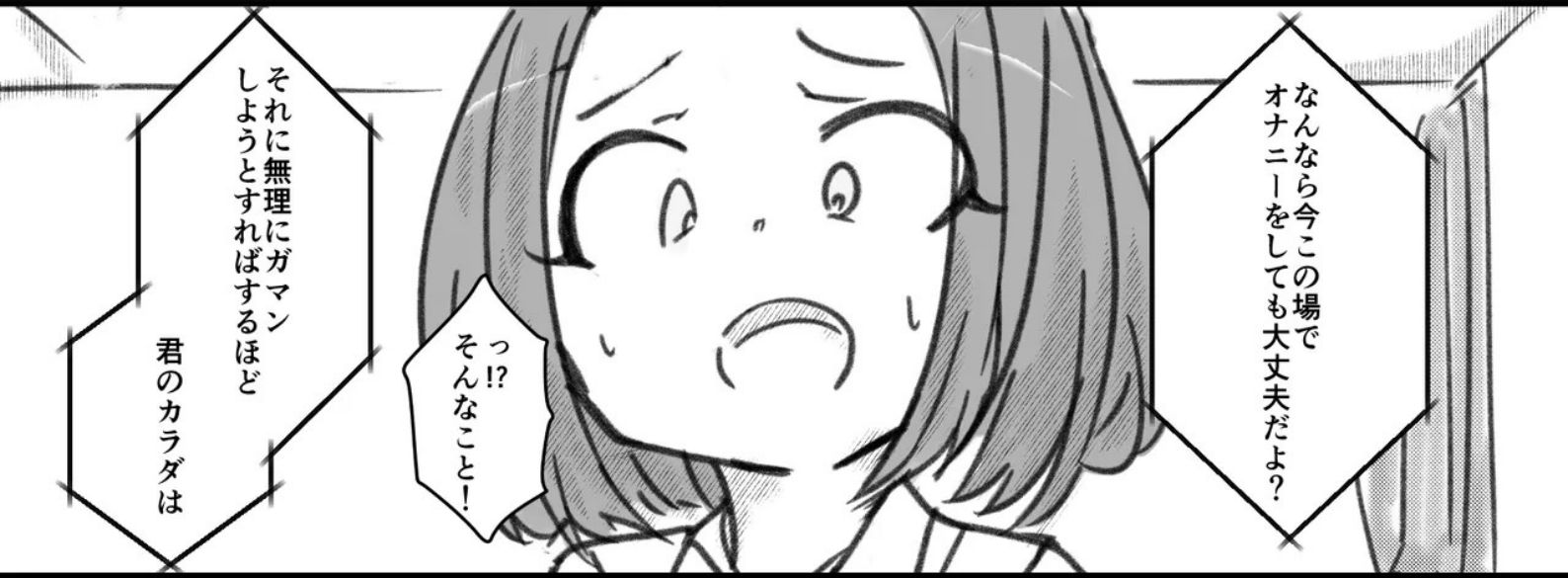
ツバキちゃんを助けるためにも  
私自身がしっかりしないと

気をしっかり持たなくちゃ



それよりもっとオナニーをして  
精魔力を溜めるんだ

アオイ、心配することないよ







おちんちんが

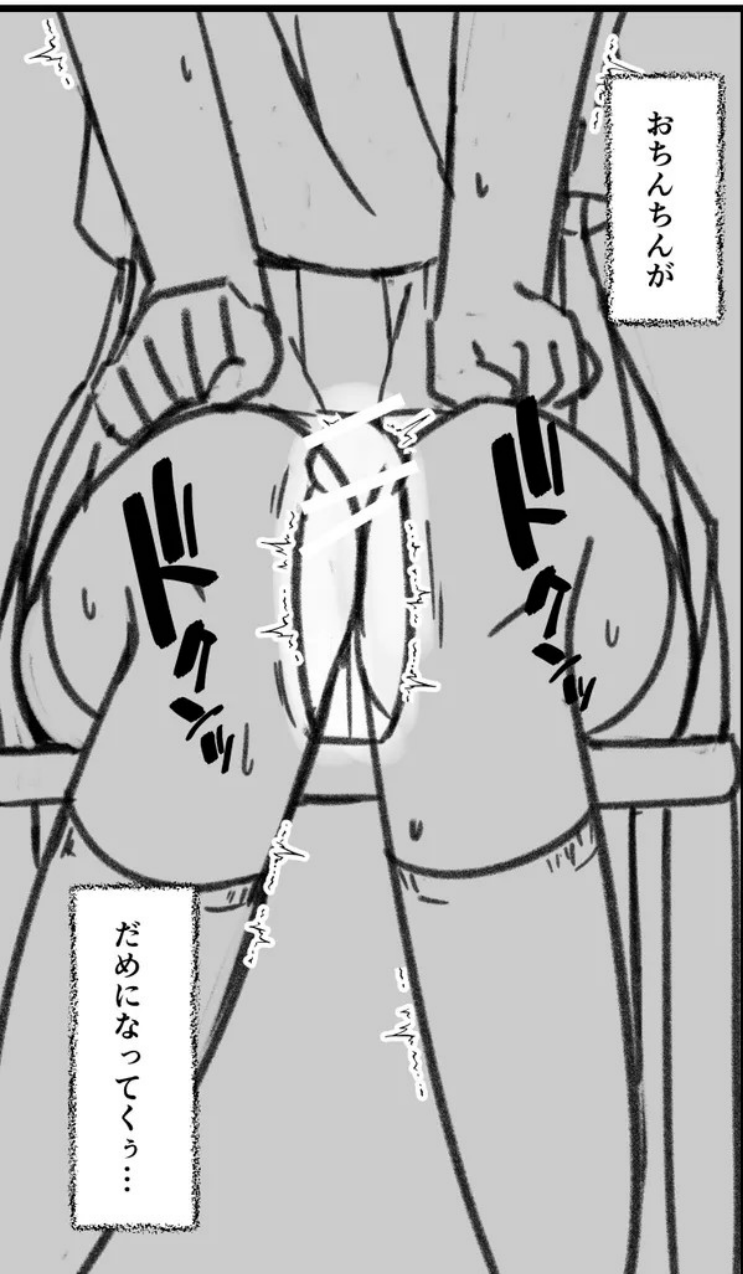
おちんちんがあ



あ...ああ...  
だめ、だめなの

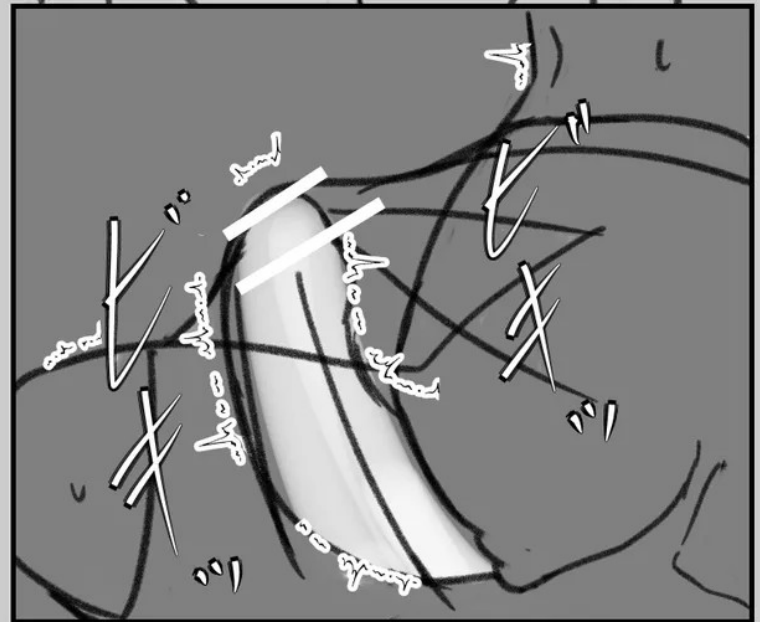
授業中なのに

皆が  
タイチくんがいるのに



おちんちんが

だめになってくう...



あ...ああ...  
だめ、だめなの



おちんちんが

だめなのに

どんどん苦しくなって



アオイ、ガマンせず  
早くオナニーするんだ

そうしないと精魔力が  
活性化してますます辛くなる

そんなのだめ…だめえ



だ…めえ…  
ガマンできない

せめて授業終わってから  
お手洗いで



ああ…したい

したい

したい

おなにー

おなに

オナニーしたいよお



各自復習しておくように

以上だ



ああ、早くっ

早く終わってえ



はやくっ



お手洗いに

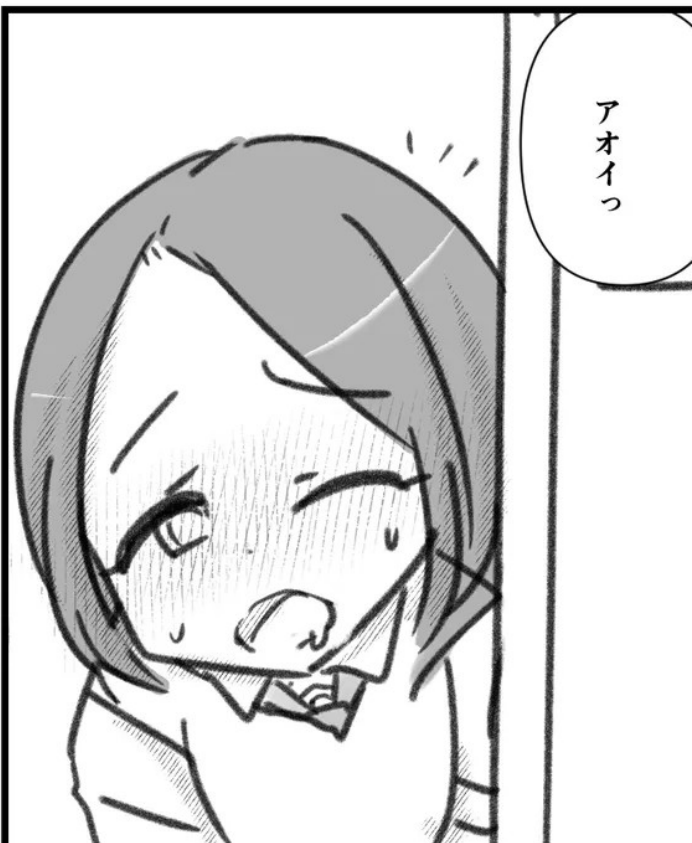
いっく...

行かないと



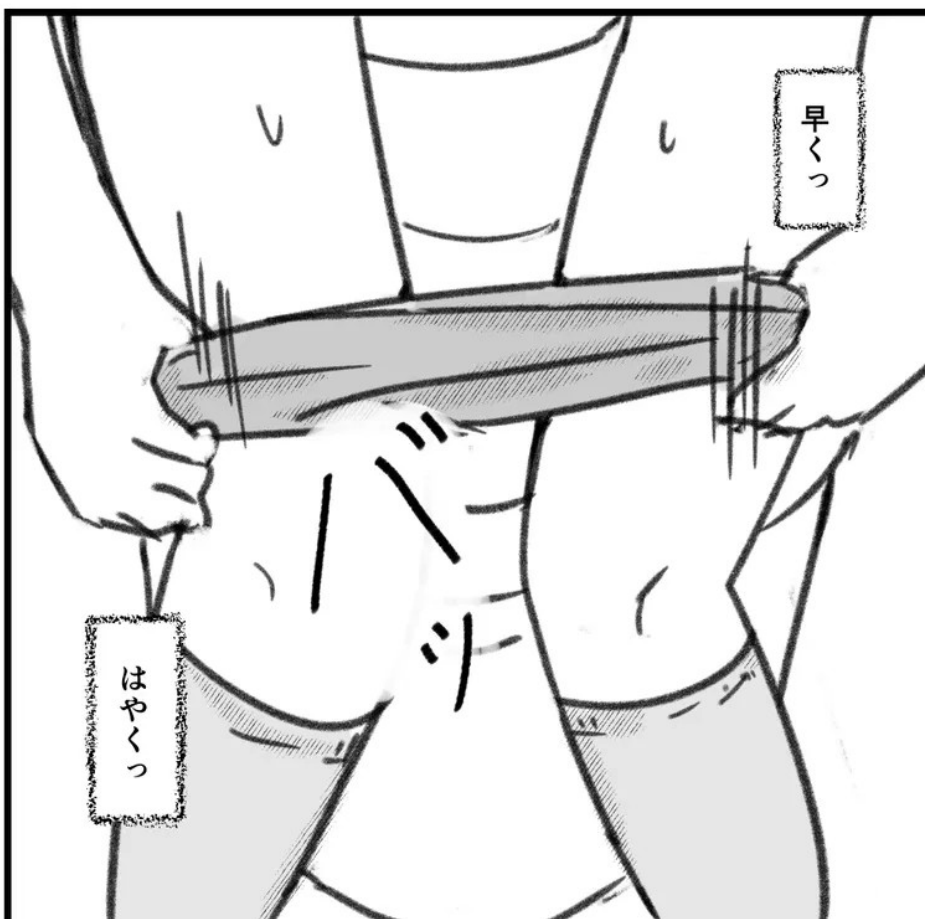
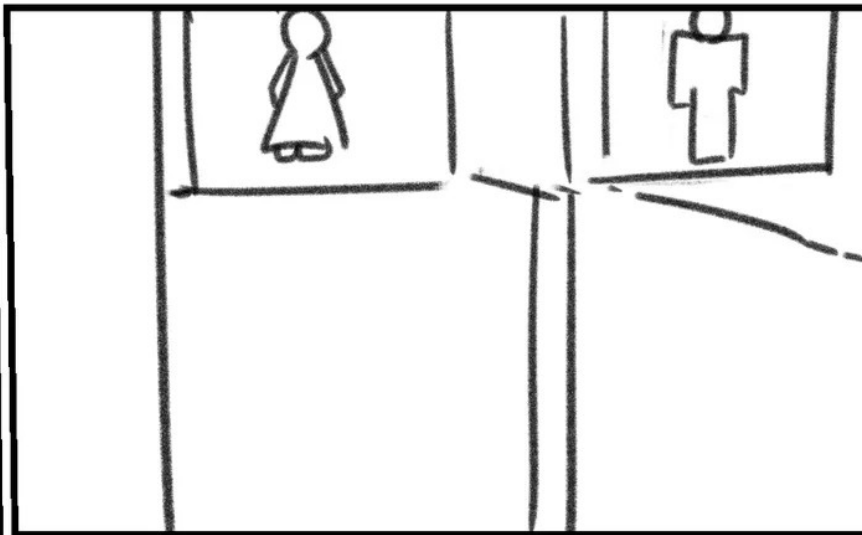
やっぱり体調が良くないのか？

何かずっと辛そうだし...



アオイっ









あぁ…おちんちんが

はあ

はあ



タイチくん、心配させて

ごめんなさー

でも…でも…



みんなこうなの？

おちんちんって



タイチくん

タイチくうん



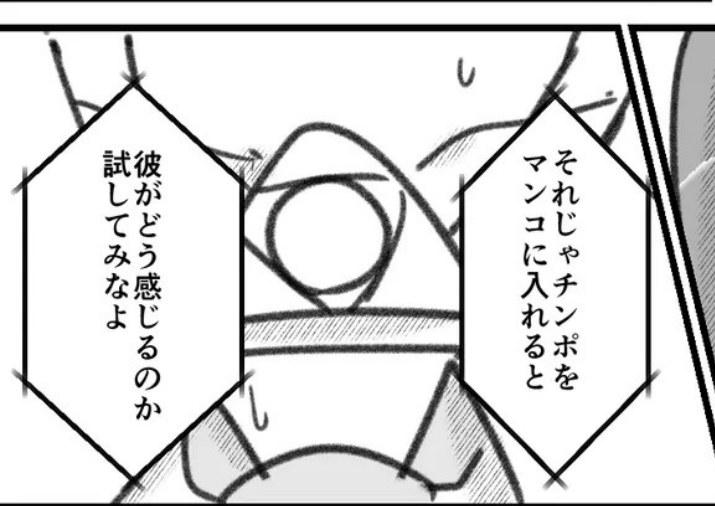
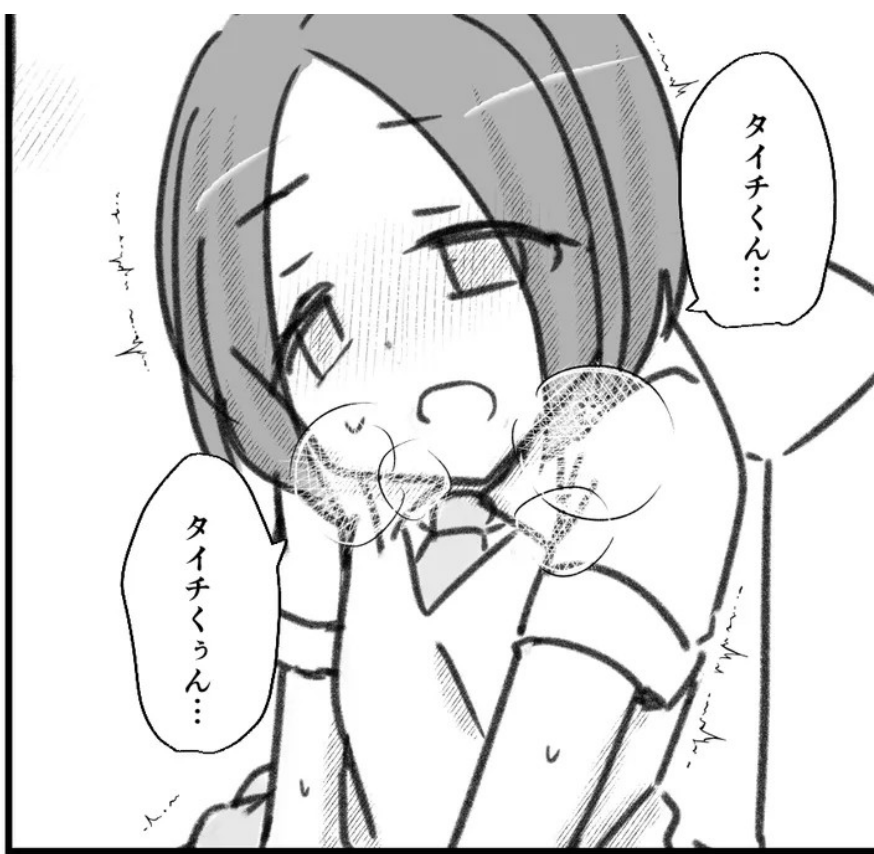
タイチくんのも

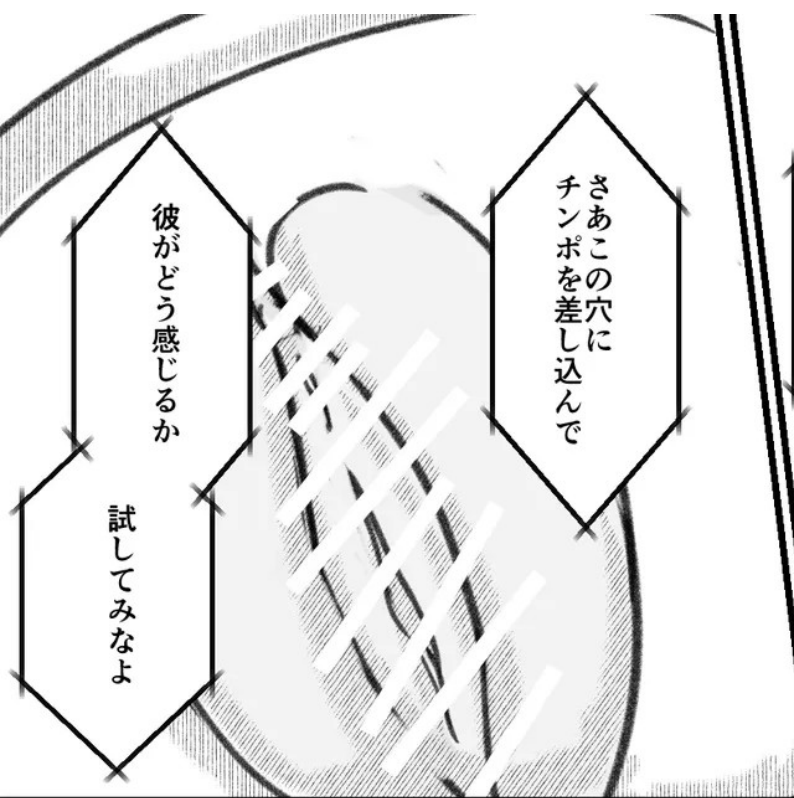
こんなふうになっちゃうの？



タイチくんも

オナニーしちゃうの？





彼がどう感じるか

試してみなよ

さあこの穴に  
チンポを差し込んで



アオイの体内を  
精魔力で走査して

膣内構造を模した  
形にしてみたよ

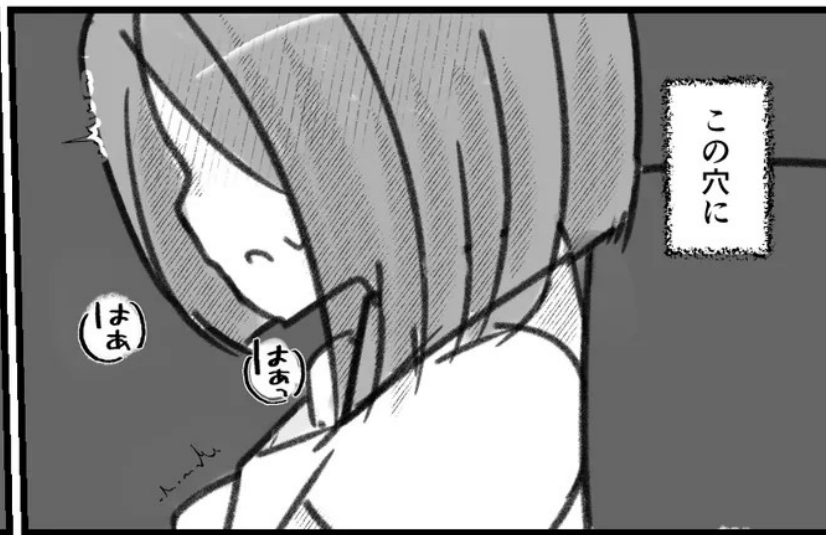
快感を増幅させる  
催淫粘液も充填してある



私の中に

もし私のアソコに

ズッ



この穴に

はあ

はあ



あ...あ...

ああ...あつ...



タイチくんのが

ぬいん

はじった...ら...

なにこれえっ

なにこれえ

はあ

はあ

はあ

中でヌルヌルが絡みついて

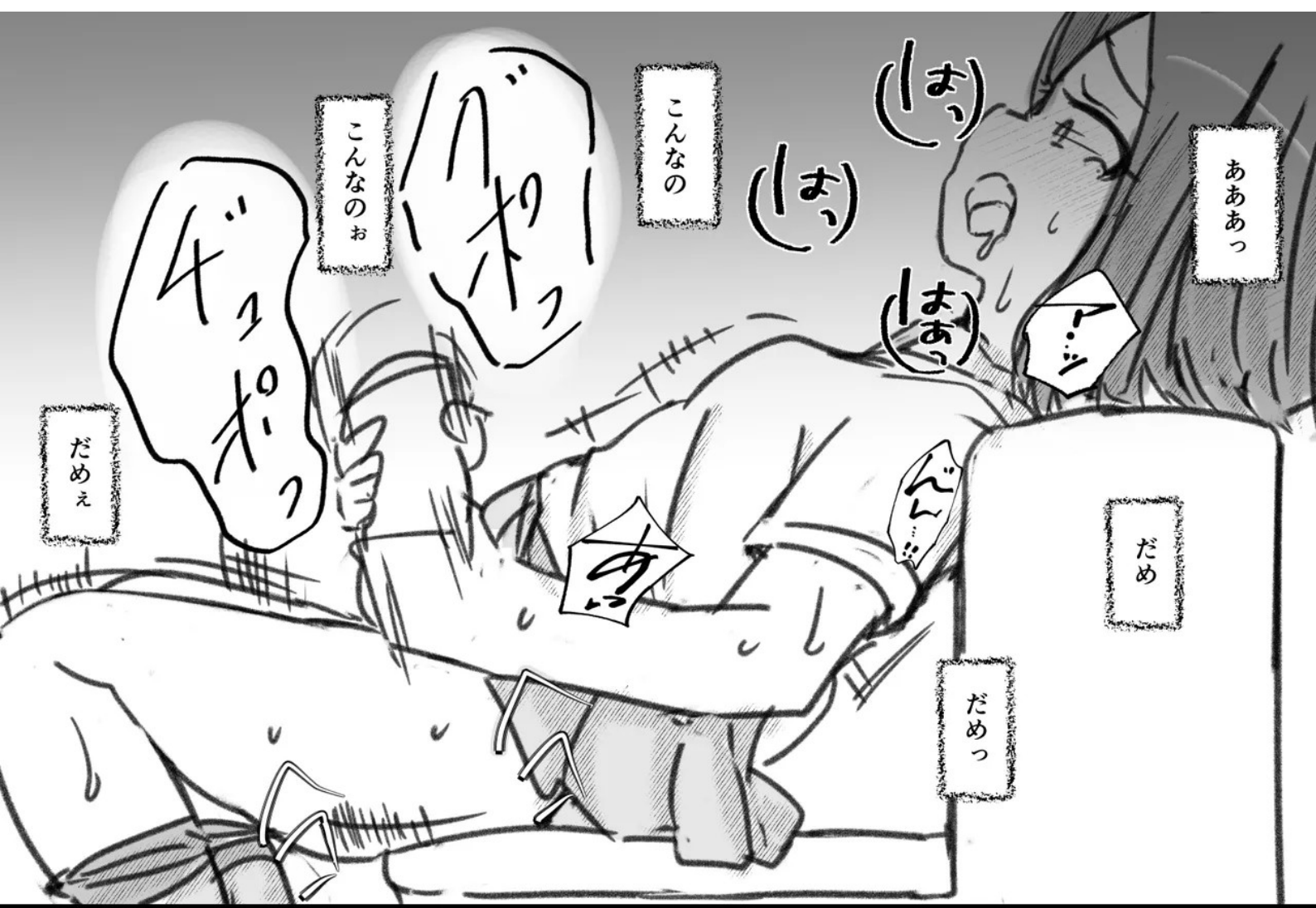
おちんちんだめになるっ

ぐちっ

チンポこわれるううっ

ぐちっ





あああつ

(は)

(は)

こんなの

こんなのお

だめ

だめっ

だめえ



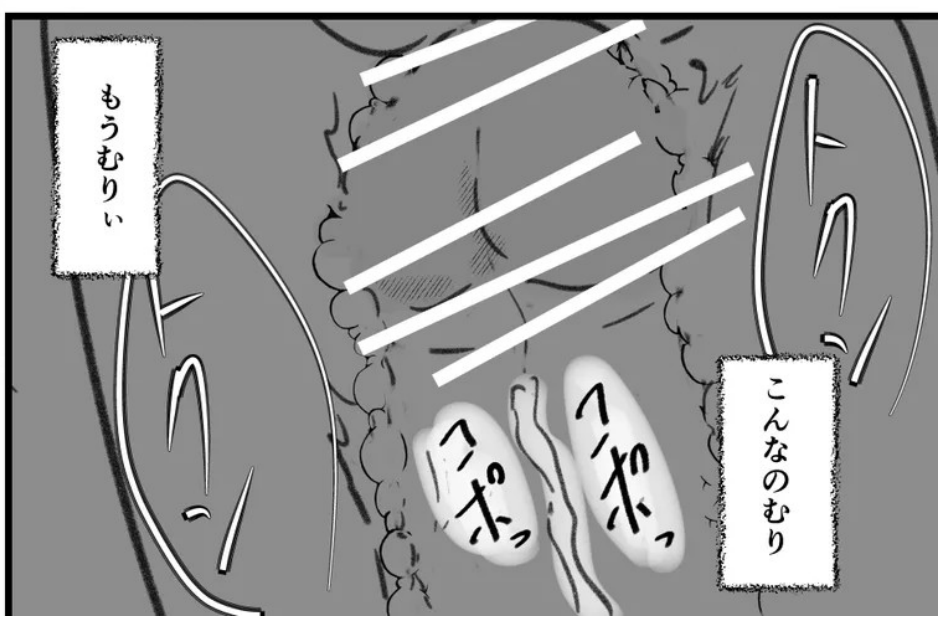
もうでささささ

ささささささ



おちんちんとける

チンポとけるううう



もうむりい

こんなのむり

チンポ



イクっわたしまたイっちゃう

はあ

はあ

男の子チンポでイっちゃううっ



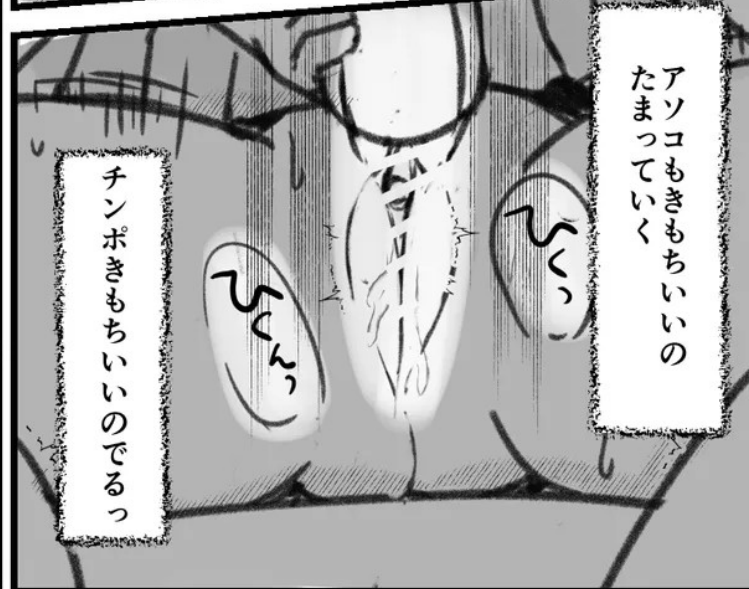
もうだめ

もうだめえ

はあ

はあ

はあ



アソコもきもちいいの  
たまっていっく

チンポもきもちいいのであるっ



ああ

びるっ



あっあくるっくる

射精くるっ

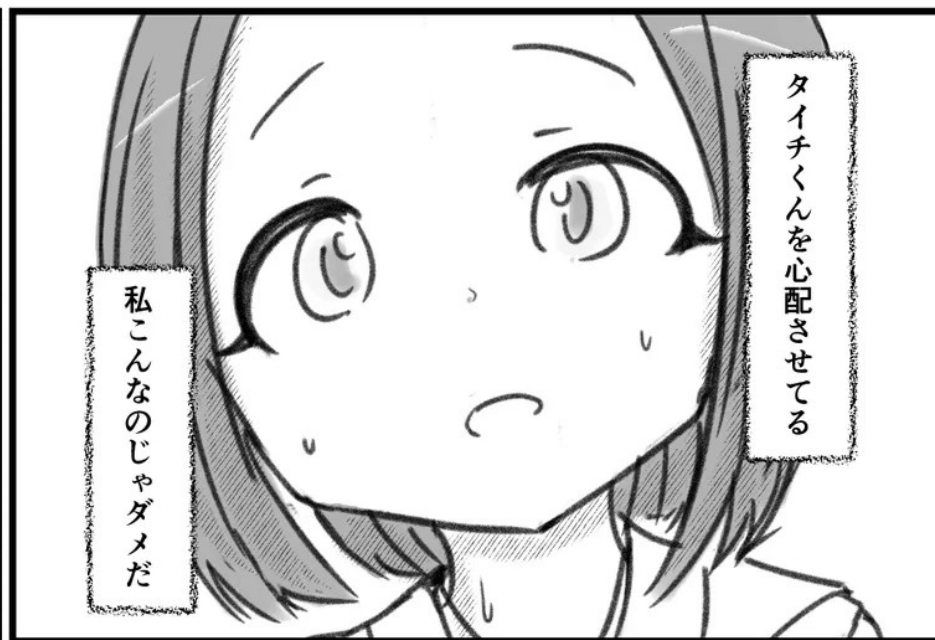
とくとっ

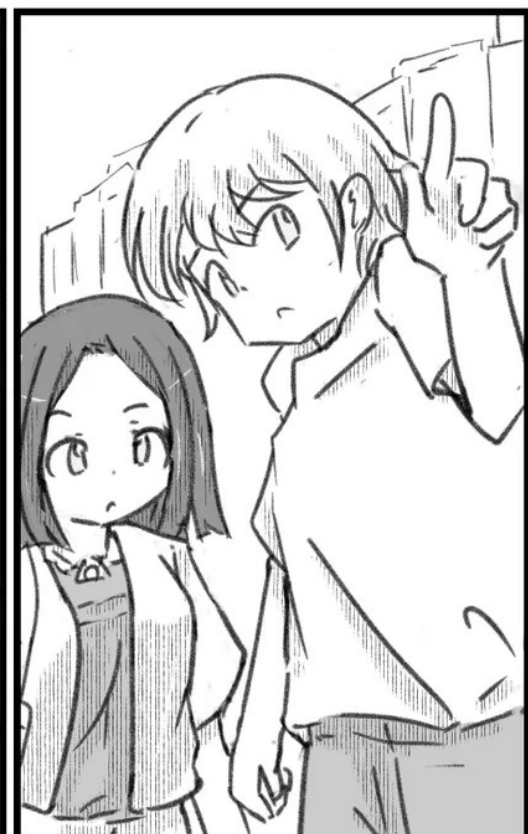
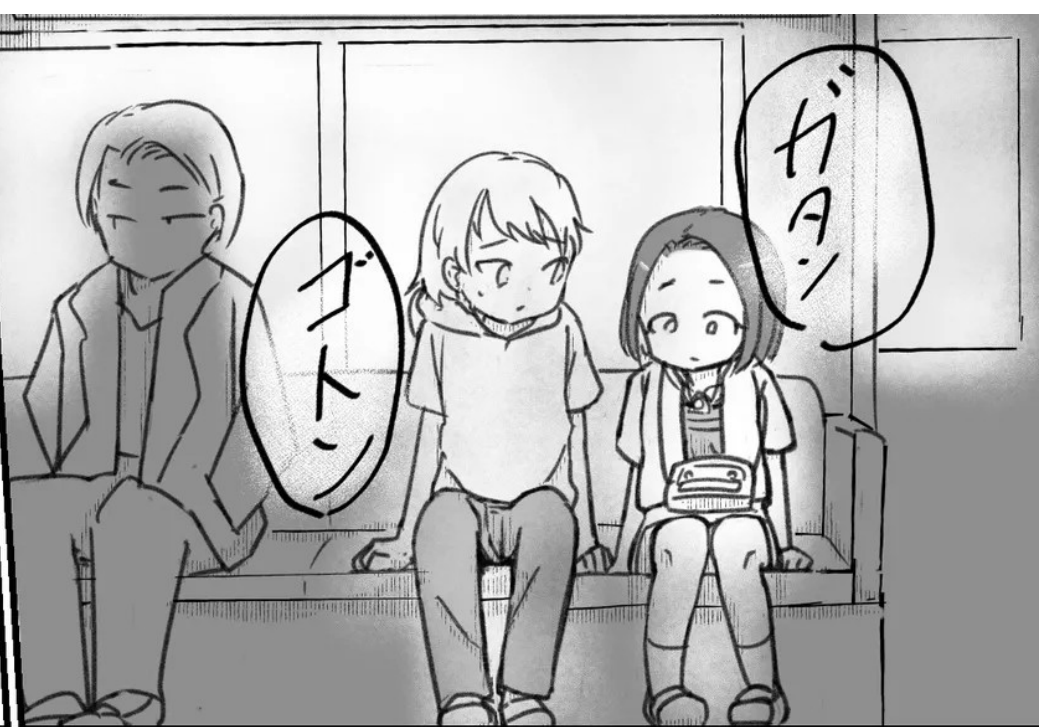
とくとっ

とくとっ

精液であるうっ









こんなことをしても

私たちの力はちっほけなもので



本当はどこかで思ってた



わたしは

それでも



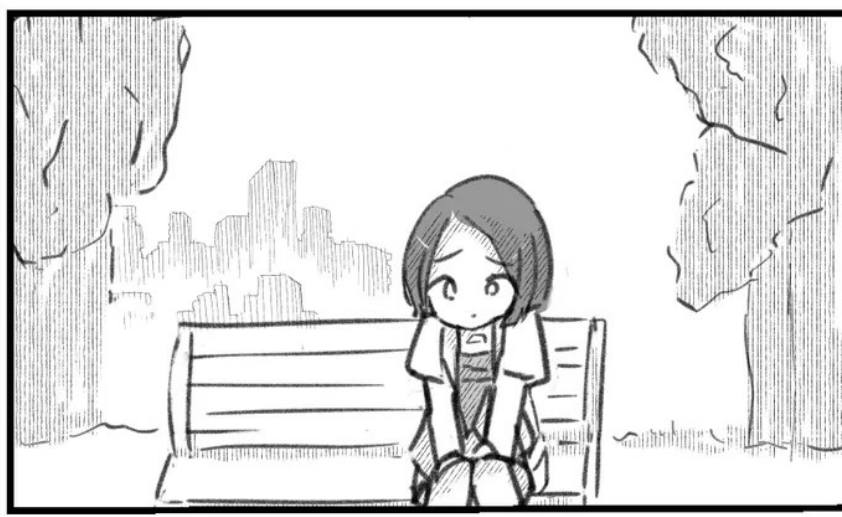
ツバキちゃんは

見つからないんじゃないかって

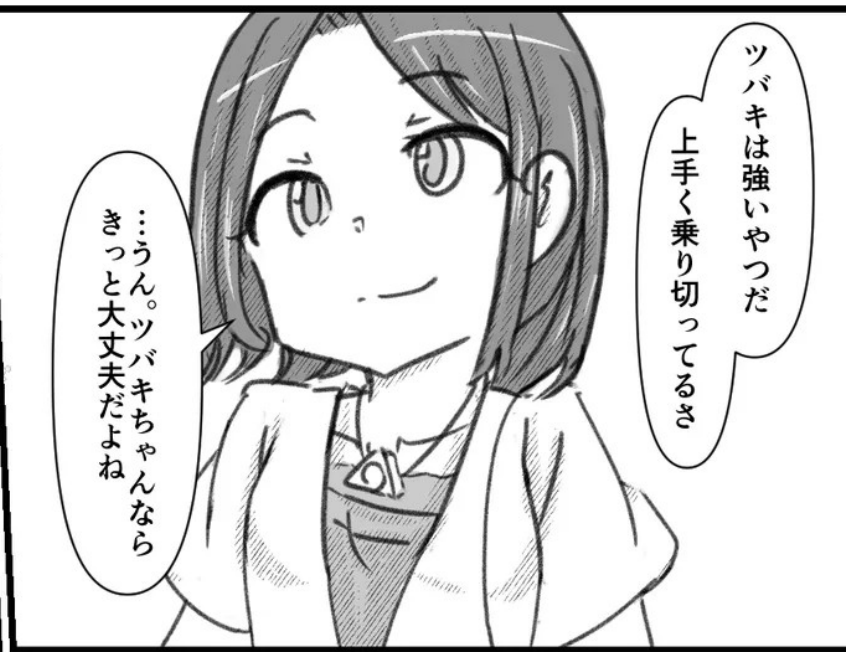
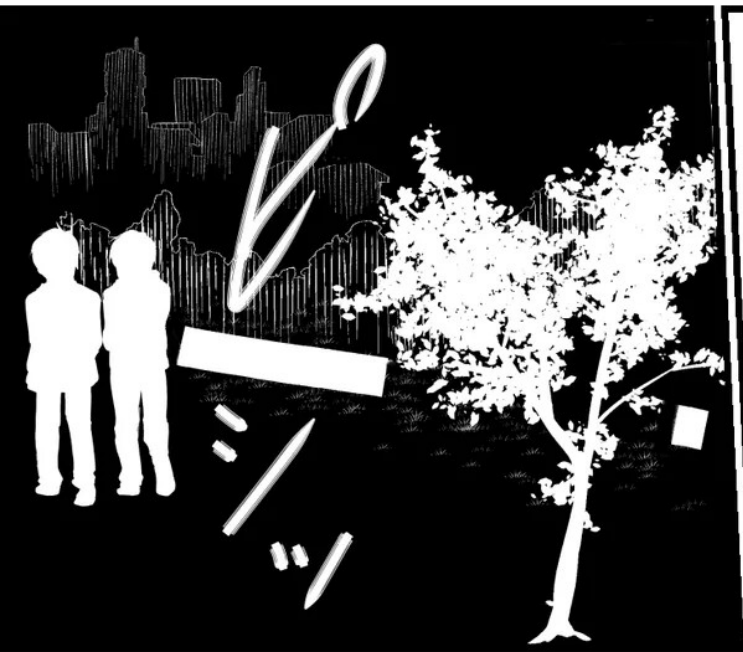


ほら、そこで売ってた

バニラが良いよな



アオイ





奴はこの周囲の人間の  
エネルギーを奪うつもりだ

アオイ、精魔法使いに  
変身して止めるんだ！

う、うん！



周りの人から白い  
モヤみたいなのが…

淫獣が精エネルギーを  
集めてるんだ



念のためアオイの  
正体がばれないように  
認識障害魔法をかけておく

結界の中心は向こうだ！  
行こう！

うんっ



タイチくん  
ここで待っててね…





…どうやら邪魔が入ったみたいだね



君と同じ精魔法使いだ



…まだなの？

ああ、もう少しここでエネルギーを…っ！



…ラビアーナ、君もしつこいね

わかっているだろ

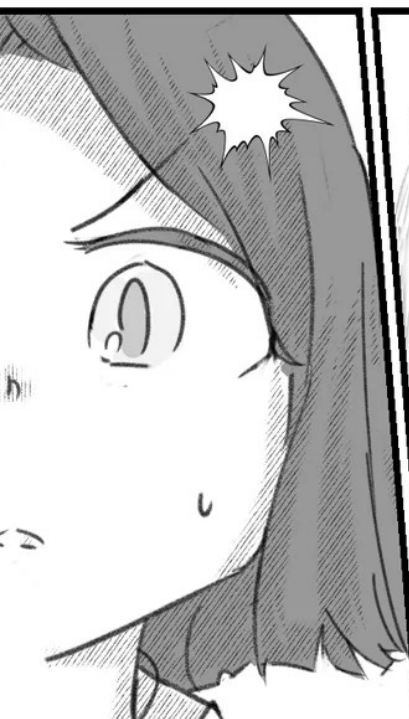
奴らに復讐するまで僕は止めるつもりはない



アナルヴィーゼ！

もうこんなことは止める！

おとなしく僕と精魔界に戻るんだ！







うん！

アオイ、魔光弾だ！

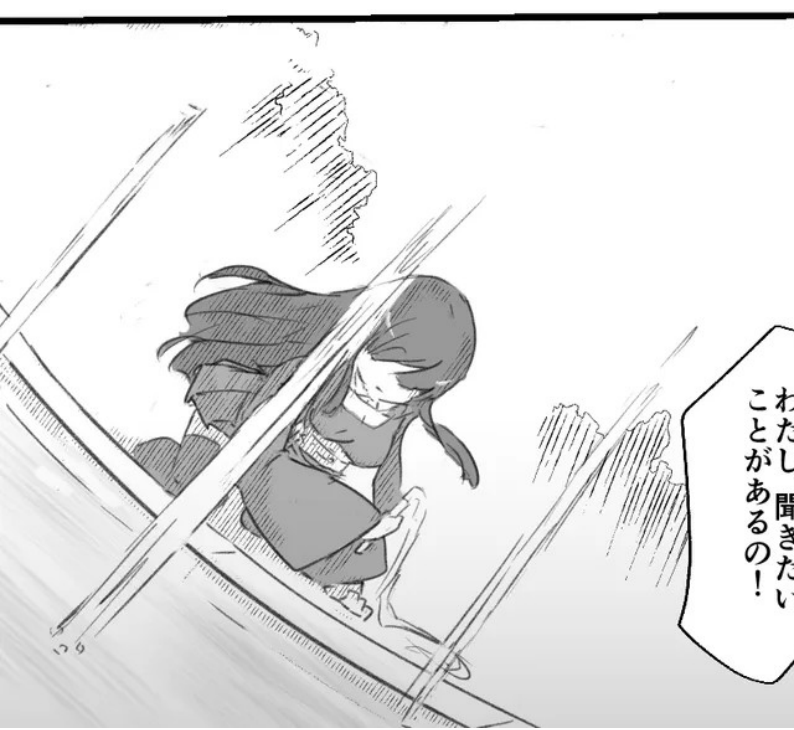
精魔力をエネルギーに変えて敵に放て！



くっ！



っ！



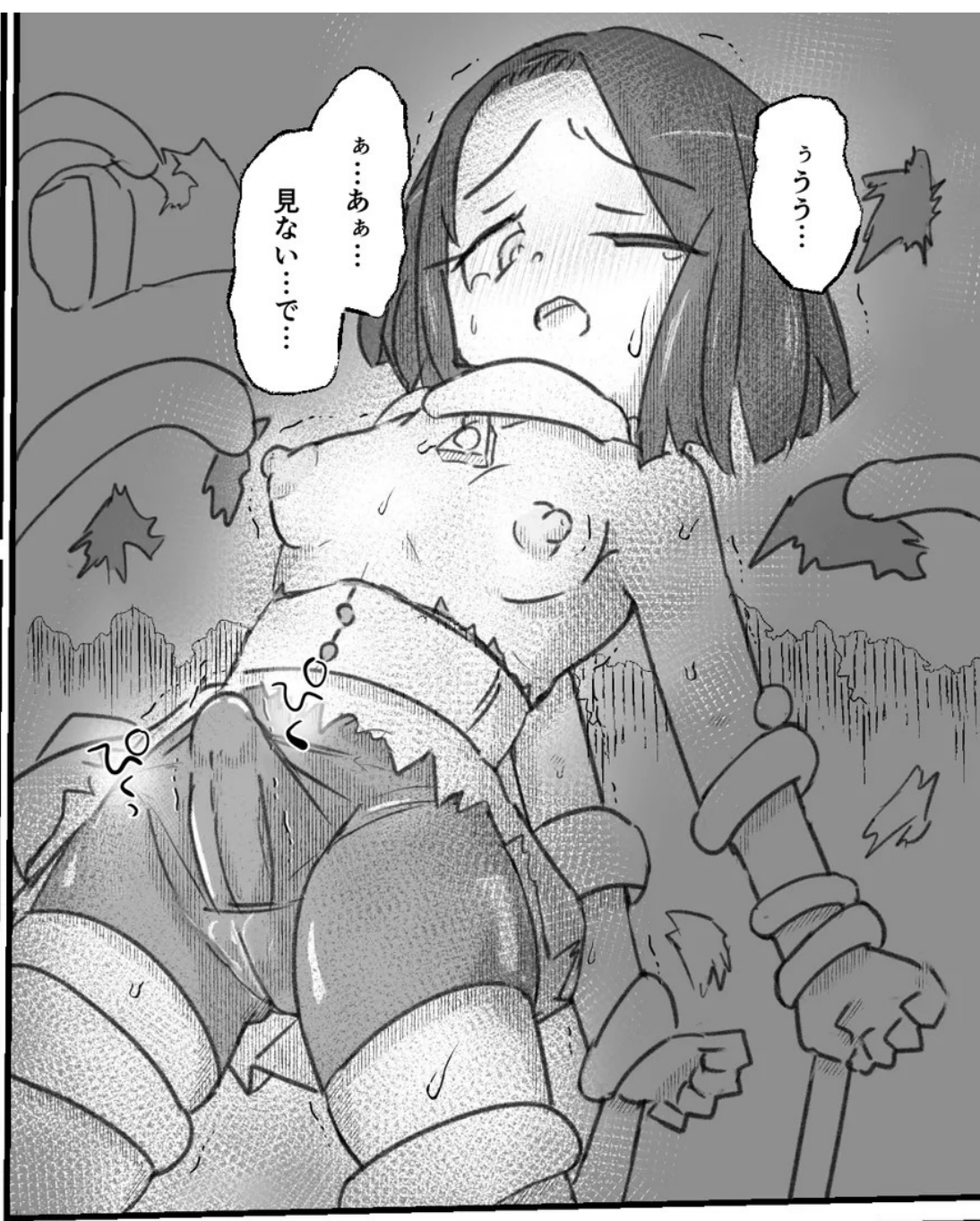
わたし、聞きたいことがあるの！

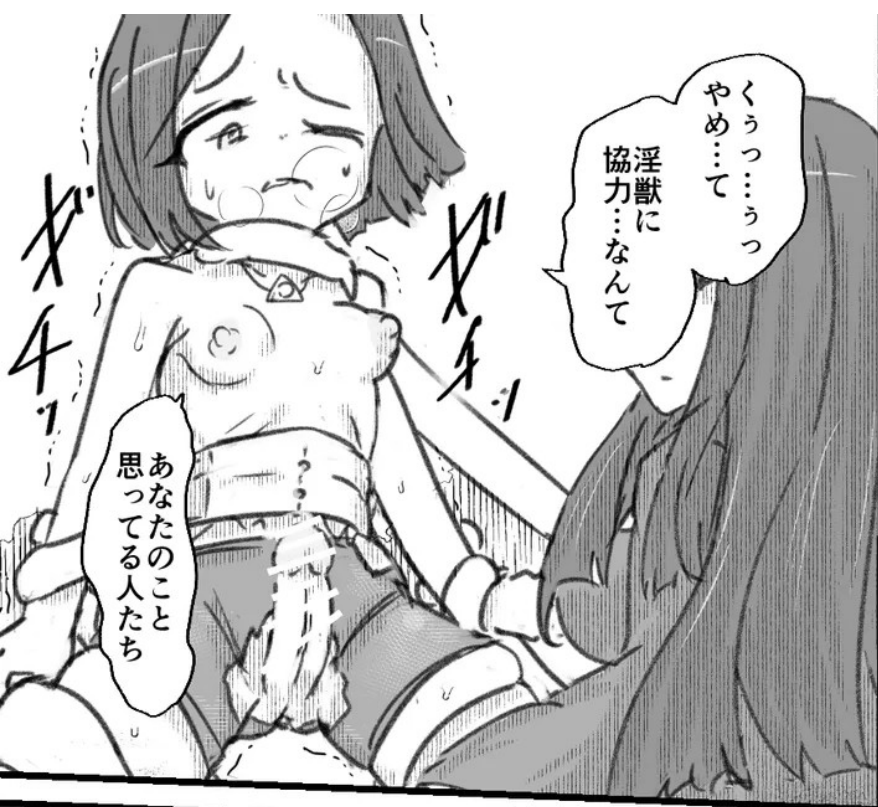
止めよう！  
あなたと戦いたいわけじゃない！











淫獣に  
協力…なんて

くうっ…うっ  
やめ…て

あなたのこと  
思ってる人たち



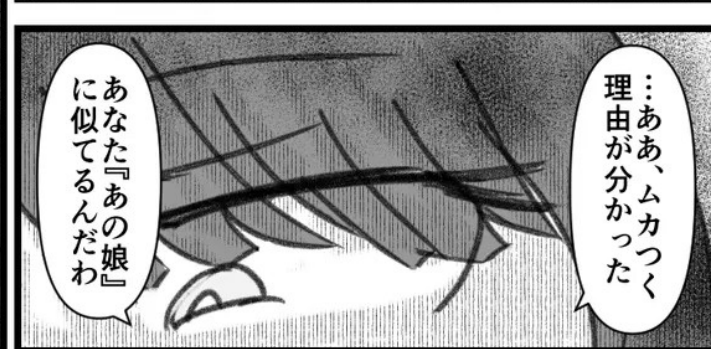
友達、だって…  
きつとそんなこと

っ!



『彼』をわたしのものにする前の練習にも ちょうどいい

やっつわ  
あげる



…ああ、ムカつく  
理由が分かった

あなた『あの娘』  
に似てるんだわ



安心なさい  
痛くはないから

グググ…

それじゃその  
おちんちん

いいえ、醜い  
『チンポ』を



いけない!

もし君が心から  
犯されたいと  
望んでしまったら

あ…ああ…

膣口の結界が  
破られてしまう!

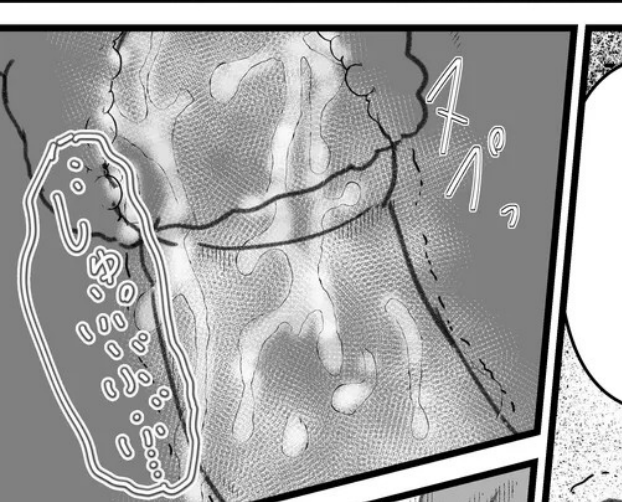
耐えるんだ!  
アオイ!



快樂で  
グチャグチャに  
してあげる

いやっ…

いやっ…



柔らかいものが  
おちんちんにつ

絡みついてくるうっ

アハハっ!  
情けない声!

でもペニスって  
少しグロテスクね

『あの人』のは  
どうなのかしら…

粘液をかけられた  
ところから

そうだ、こんなの  
我慢…するんだ!

我慢すれば…  
こんなのにい!

胸もアソコも  
切なくなつて



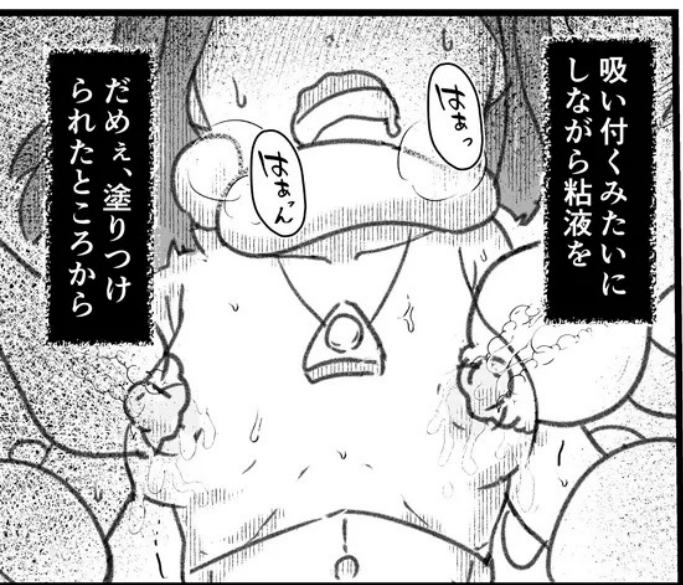


あ...あ...  
なに...を...



...早く流されて  
しまえばいいものを

そんな意地をはっても  
苦しくなるだけなのに



だめえ、塗りつけ  
られたところから

吸い付くみたいに  
しながら粘液を



ものわかりが悪い  
みたいだから

カラダ中全部に  
わからせてあげる

いつまで耐えて  
いられるかしら



くうっ...ううっ!

ああっ、このままじゃ

このままじゃ、わたしっ



んっうううっ

ふううっ  
うう...んうっ

カラダがおかしくなって

グジュグジュにされていくっ

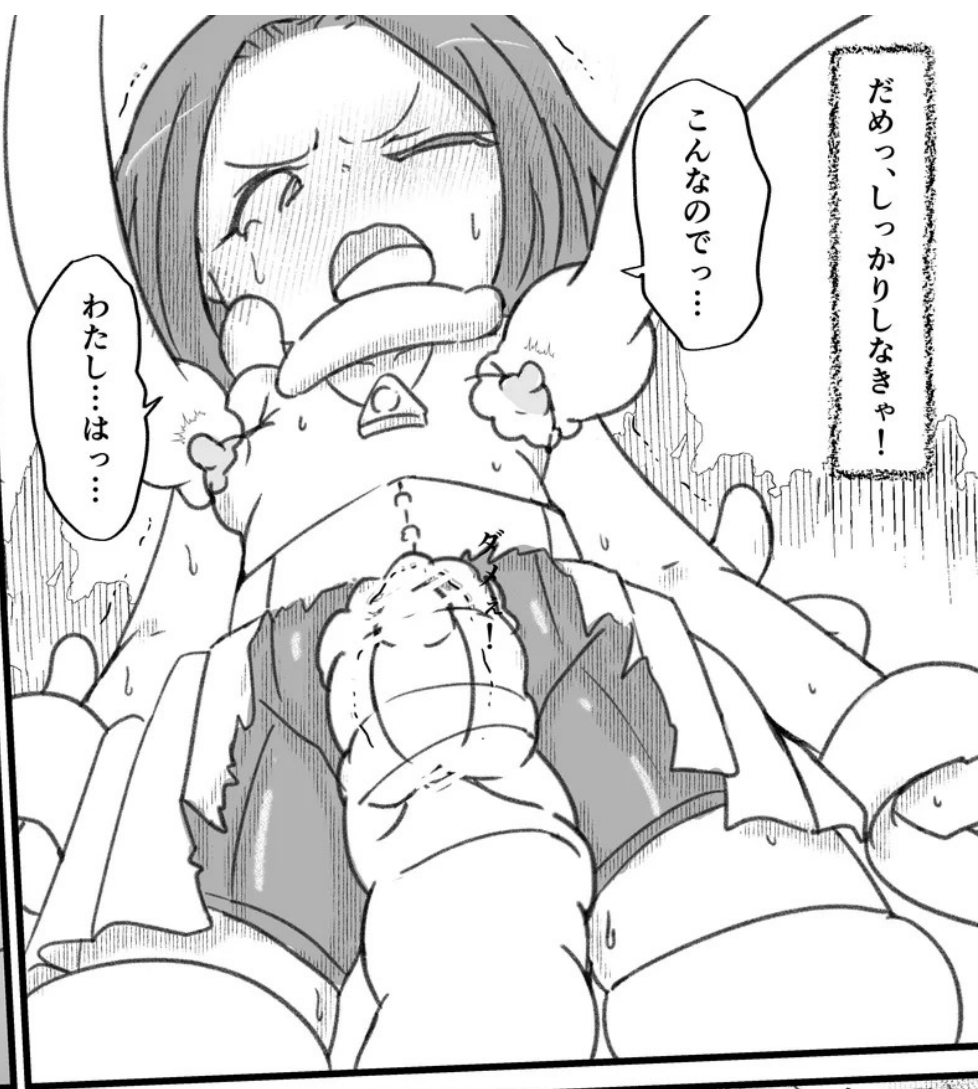


…どうなのよ

大切そうに結界で  
守ってる『オマンコ』

安心して  
みただけど

その『周り』は  
どうかしら??



だめっ、しっかりしなきゃ!

こんなのでっ…

わたし…はっ…



そこはあつ

ずっと

我慢して



な…あつ

今からあなたの  
オマンコ肉の周り



あああ

ぽんぽん



ぐにゅぐにゅって

こねまわしてあげる!



もしかして精魔力を蓄えるために

『こっち』ではしてなかったの？

そんなムリしたら辛いに決まってる！



はあっああうあっ！

ううあっああああっ！

だめえっ！

これだめえっ！



溜まってたオマンコの快感はどう？

ムニタ

ギョ

イキ

ギョ

奥からもれてっ  
あふれてぎゅぎゅうっ！



まあ自分から腰振ってるのが答えか

もどかしくてたまらないのよね？

早くいじって楽になりたいんでしょ？



おちんちんも

アソコも



全部ダメに

ダメになって...



溜まってたのが

体の中で広がって

んういつぎいい!



そうだ、ツバキちゃんを助けるんだ!

負けたくないっ! こんなのにつ!



耐えるんだっ!

こんなの...でっ

わたしはっ!



精魔力あそこから垂れ流しちゃって 膣内かきまわされたいんでしょう?

早く負けを認めて 楽になったら? わたしもいつまでも あなたの相手なんて!



しっかりするんだ!

心を強く保てば 君は負けない 友だちを助けるんだろ!



わたしは…諦めないっ

その意志の強さと  
まっすぐな瞳…

イライラする！

こんなの…ので  
負けない！

おい、精魔力の  
使い過ぎは…

そういうのは本当に…

んおっお!!



うるさいお口は  
塞いでおくわね

直接体内に粘液を  
注ぎ込んであげる

しっかり飲み込みなさい！

んんおおっ！

おっおっお！

体の中が!?

んおおっお!!

熱くなってる!!





そろそろ終わりにしてあげる!

オぼっお!!

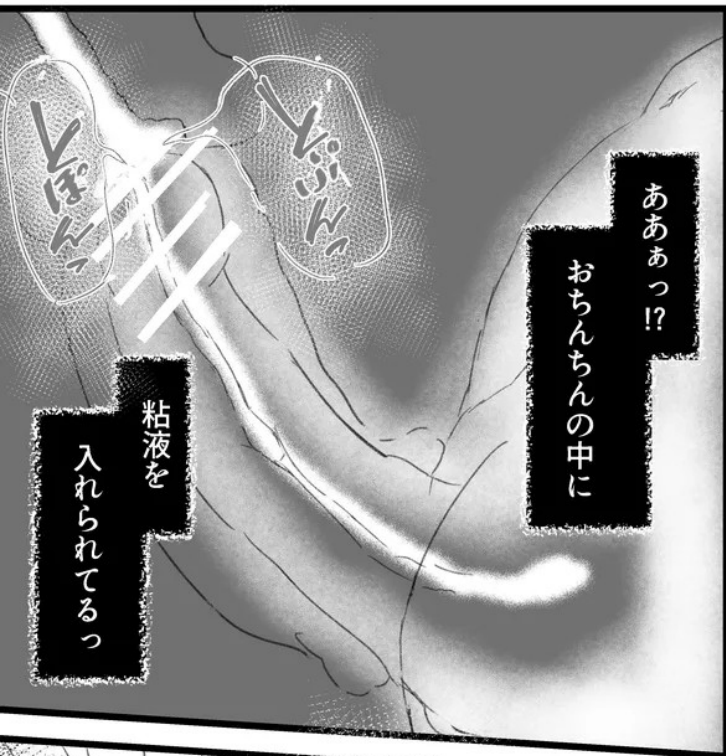


強がって見せたところで無駄よ

おお…んおお

んおおっお…

もう我慢できないって表情になってるもの!



あああっ!?

おちんちんの中に

粘液を

入れられてるっ



もう諦めて快楽に

屈してしまいなさい!



おちんちんの中からっ

うんおおっ!

溶かされるう!

こんな…ムリいっ

耐えられないっ!

あ…あ…で…るうっ

でるっ…でちやうっ

精液がでちやううっ

絶頂かされちやううっ!



チンポきもちいいの  
あふれてくるっ

我慢できないっ  
とめられないっ



ああっ、ダメ

ああっ!  
チンポがっ

もう、ダメえっ!

んむうおおっ!

めちゃくちゃに  
擦りあげられてっ



その『チンポ』も  
限界なんでしょ?

それじゃ  
とどめよ!



おはっ

おはっ



んんおおっおおっ!

おごおっ!

でる

でるっ

でるうっ

チンポいくっ

チンポいくっ

精液でるうっ

チンポ射精するうう!

チンポいぐううううう!



精液、精液があっ

んんおおっ!

くるっ、きちやううっ

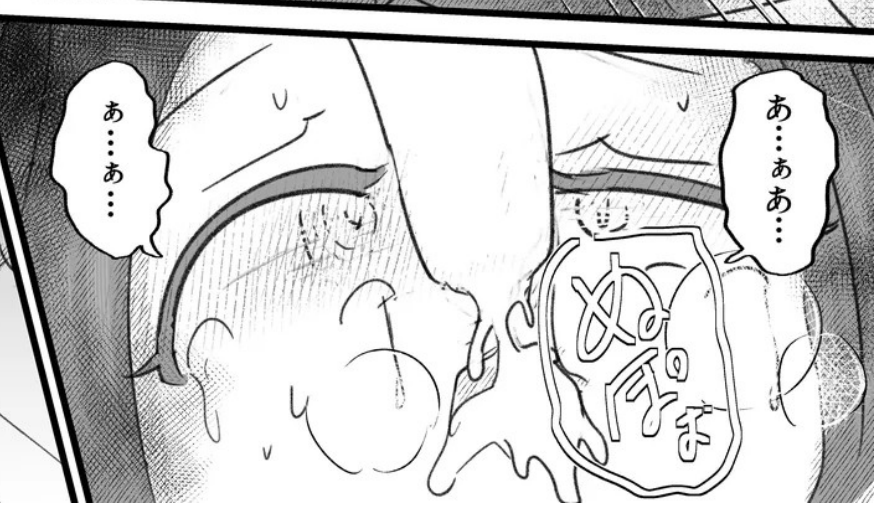
射精きちやうう!

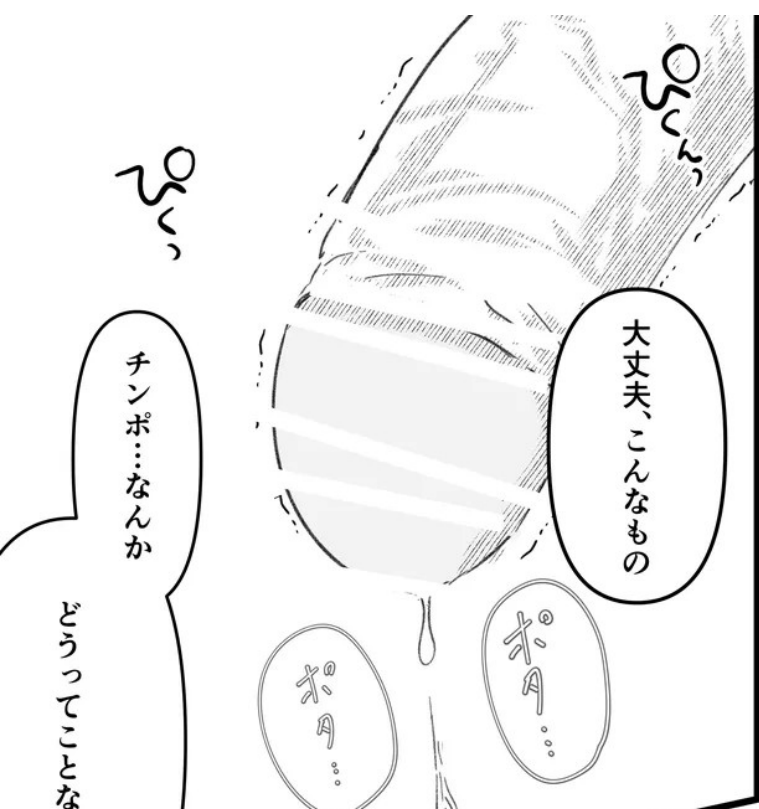


さあ無様に

絶頂してしまえ!

精魔法使い!





大丈夫、こんなもの

チンポ…なんか

どうってことなかった

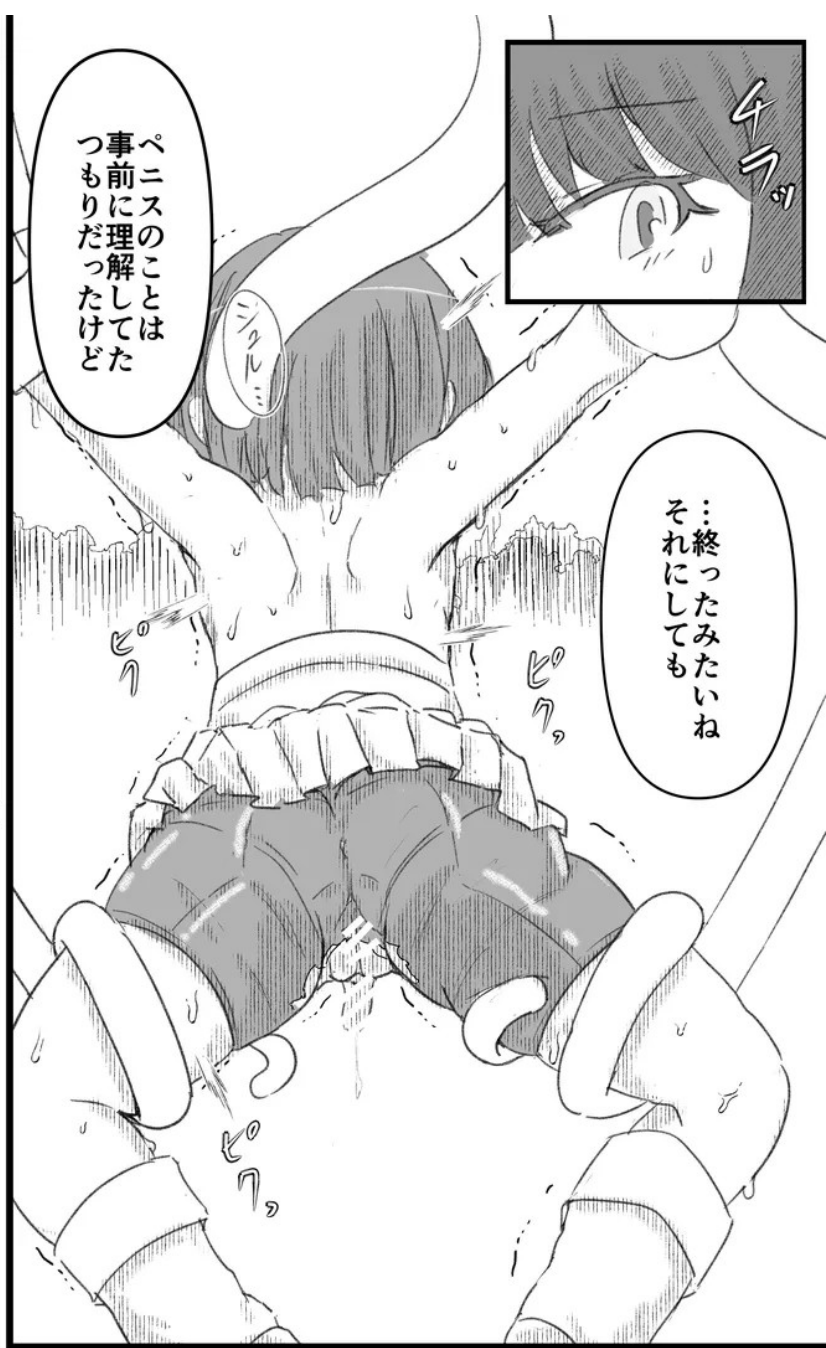
ホァ…

ホァ…



『あの人』を  
わたしのものに

そのためにも早く…



ペニスのことは  
事前に理解してた  
つもりだったけど

…終ったみたいね  
それにしても

シクシク…

ビク

ビク

ビク



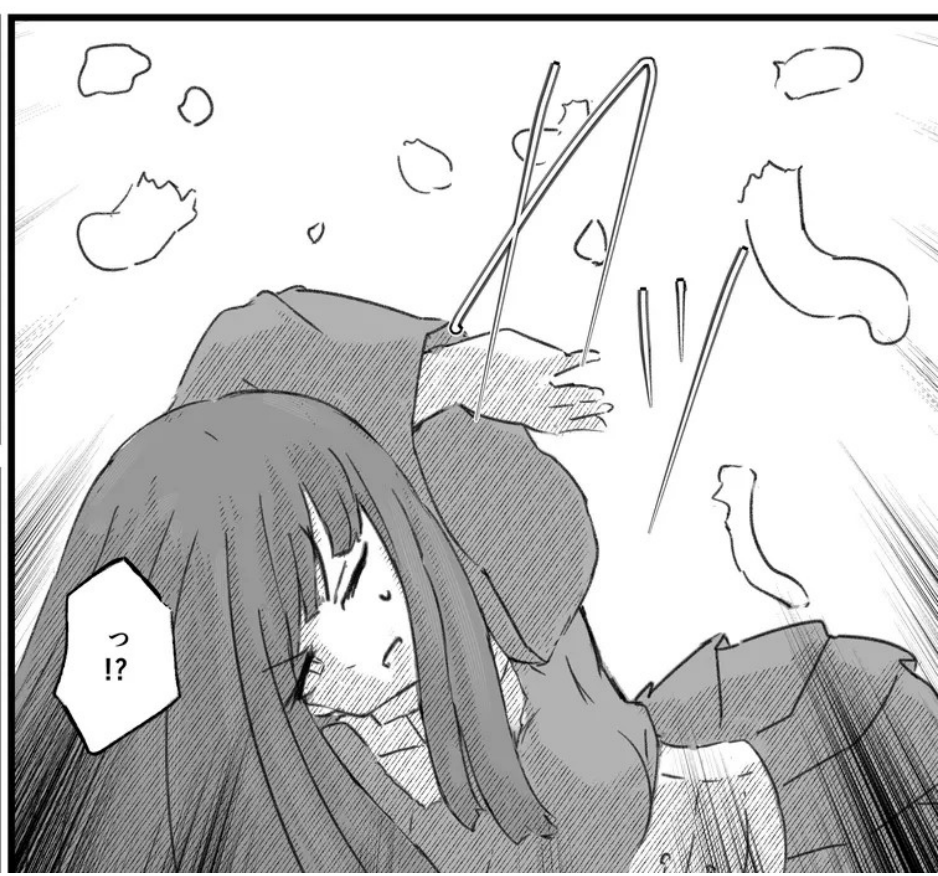
クラッ



これは!?

さあ反撃だ!

精魔力が  
充填された!



っ!?



どうやら彼女を  
屈服させるには

まだ快楽や絶望が  
足りなかったようだ



ちいっ!

凄く意志が  
強い人間だね

ラビアーナの奴め  
良い素材を見つけたな



希望を失わない限り  
君は立ち上がることができる!

さあ精魔力を一気に放つんだ!



絶対諦めない!

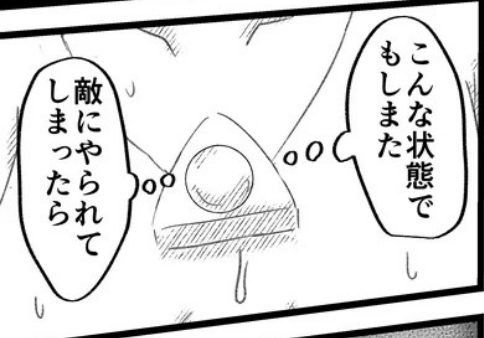
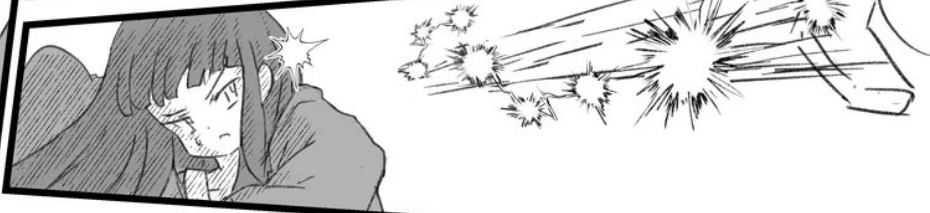
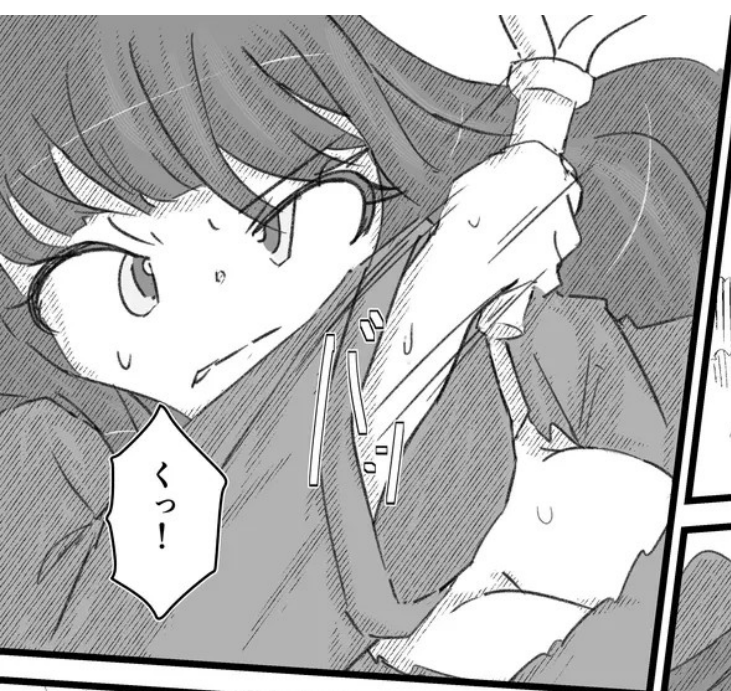
ツバキちゃんを  
助けるまで



友達を助けるまで

負けない!

わたしは





う…ん…

暖かかった…から



アオ…イ?

俺、いつの間にか寝ちゃって…



アオ…イっ!

どうだい、ツバキ? 彼女も精魔法で彼を支配する目論みだろう

君はそのためのダシに使われたのさ



…よっぽどツバキの事で気を張ってたんだな

アオイっ!

休ませ…て

ごめん、タイチくん わたしも…少しだけ



心も体も全部快樂で汚して壊して狂わせて



グチャグチャにしてあげる!

あなたを



…いいわ、次に会った時

もう彼の傍にいられなくしてやる



許さない…

絶対に許さないっ!

タイチくんは…わたしが!



はあ…んう…

ああ…うあ…

アオイも回数を増やしてまぎらわそうとはしているが

これ以上、快感蓄積に耐えるのは無理か

結局、敵の催淫術式は解けないまま



WC WC

うつく…あ…ああ…

はあ…はあ…



射精くるうっ

うあっ…く…るう

おちんちん射精くるう



はあ

ああ…ああ…

もう…う… おちんちんがあ



はあ

はあ

しかたない 敵が襲ってくる リスクはあるが

それに『彼』までいなくなつて精神的にも



おちんちん精液でるっうううっ!



4カ

4カ

でるっうううっ!

ああ…あああっ で…るうっ



うあ...あ...

過剰蓄積を発散  
させるため

膣で『ナカイキ』を  
させるしかない



ううっぐうう!

ぶぐっううううっ!

ゼクン!!

ゼクン!!

ハッ

ハッ



う...ん...二人を  
探して...から...

ああ。自宅に戻って  
からでいい



今の限界状態のアオイなら

軽い膣内刺激で簡単に  
ナカイキできるだろう

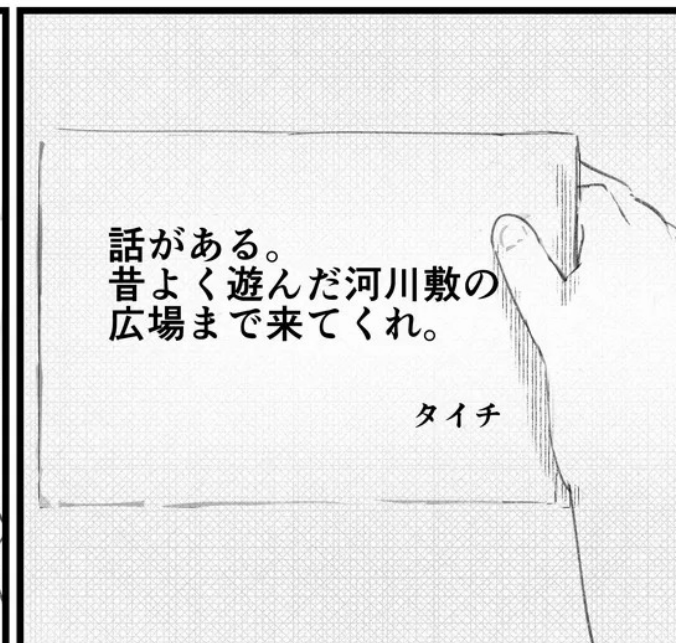
ひく!!

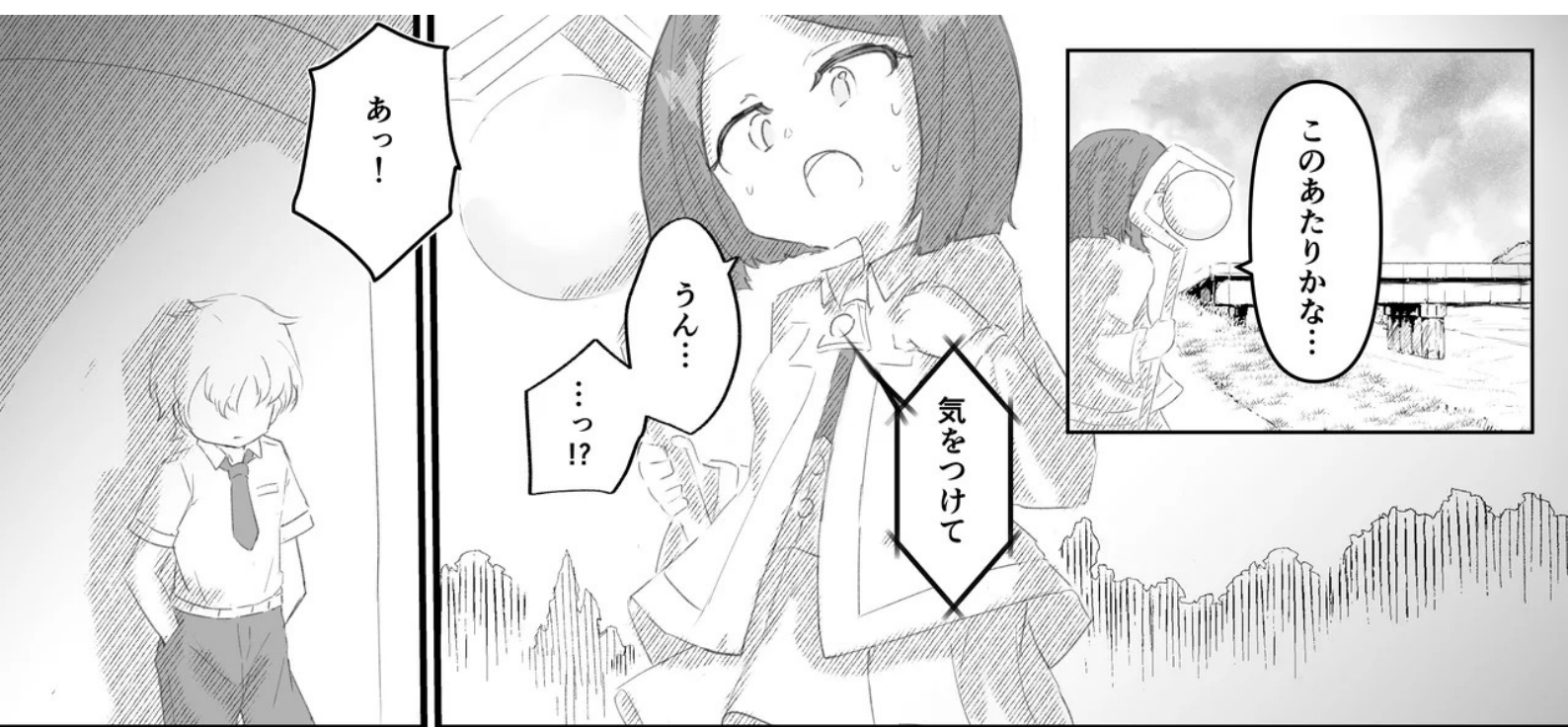
ひく!!



アオイ、おちついて  
からでいい

後で話しがある





あっ!

うん…

…っ!?

気をつけて

このあたりかな…



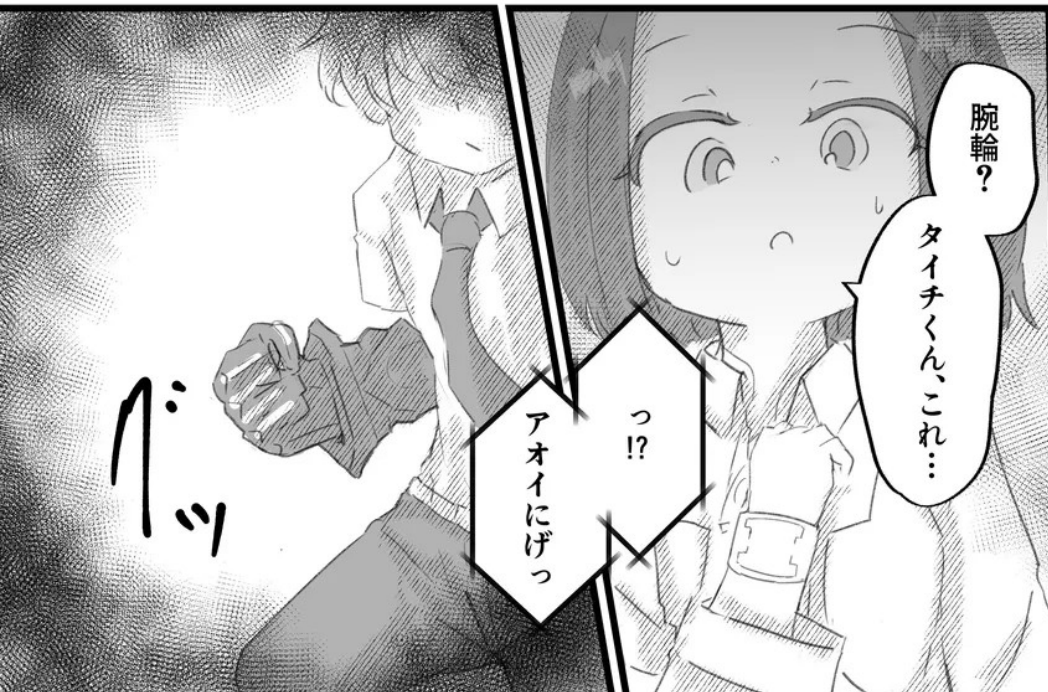
えっ!?



無事で良かった!

私、心配で

タイチくん!



腕輪?

タイチくん、これ…

っ!?

アオイにげっ





お……お……おあ……

タイ……ちく……

なん……で



……えっ？



どうして……

私たちのこと……



ちゃんと理解  
できてるかしら？

ねえ、『アオイ』？



それはね彼が

私の精魔具  
『魅了の首輪』の  
影響下にあるから



タイチくんはもう  
私の味方ってこと



……そうね、もう認識  
阻害魔法は必要ない



あなたは……



っ!?

あ……ああ……

そん……な……



そうよ。だから

ツバキちゃん…なの？



ああ、久しぶりね

アオイ

会えてホントに  
嬉しいわ



もう私たちが戦う  
必要は無いの



これから  
ぐちゃぐちゃに

ぶっ壊れるんだからあ

そう、もう戦う  
必要はない

だってアオイ  
あなたは



う、腕が!!

勝手にっ!!



ツバキ…ちゃ…



えっ!!